

まちづくりアンケート報告書

皆でつくろう
明るい岩手



岩手地区まちづくり協議会

目 次

住民主体のまちづくりアンケート集計結果	1 頁～ 2 頁
住民力集計結果	3 頁
回答者の基礎的データグラフ	4 頁～ 5 頁
アンケート分析グラフ	6 頁～13 頁
問7～問9	6 頁
問10～問12分析グラフ	7 頁
問13-1～問14分析グラフ	8 頁
問15～問17分析グラフ	9 頁
問18～問20分析グラフ	10 頁
問21～問23分析グラフ	11 頁
問24～問26分析グラフ	12 頁
問27分析グラフ	13 頁
岩手地区に必要な施策グラフ	14 頁～17 頁
優先すべき課題を聞き、性別、年代別、自治会別に集計	
安心安全に関わる住民意識度及び問28の自治会別集計	18 頁～24 頁
自治会活動にかかわる住民意識度	25 頁～27 頁
岩手地区から転出したい理由	28 頁
岩手地区に求められる施策（自由記述）	29 頁
回答者の基礎データ集計表	30 頁
まちづくりアンケート階層別集計表	31 頁～34 頁
住民主体のまちづくりアンケート	35 頁～40 頁

以 上

住民主体のまちづくりアンケート集計結果

平成26年12月21日
岩手地区まちづくり協議会

有効回答355、有効回答率45%

「住民主体のまちづくりアンケート」の集計を行いました。

今回のアンケートは、岩手地区の皆さんの率直な考え方を知ると共に、皆さんの住民力（潜在意識や能力）を把握して、まちづくり協議会の在り方や今後の活動に活かしていこうと考え、実施したものです。

皆さんの声や住民力を把握するために、アンケートは下記の9つの考え方に基づいて23項目の設問を設定すると共に、回答者の属性を知るための基礎的な設問を6項目、岩手地区の皆さんが何を望んでいるかを聞く設問を1項目、合計30項目の設問を設定して皆さんの意見を聞きました。

1. 住民参加意識が高いか
2. 地域組織が機能しているか
3. 住民組織につながりがあるか
4. 地域に興味があるか
5. 住民自治がなされているか
6. 住民の行政への関心が高いか
7. 住民が行政から自立しているか
8. 住民により安全なまちづくりが行われているか
9. NPOやボランティア活動が活発か

アンケートは、岩手地区の各自治会の会員の世帯に一部、岩手小学校・北中学校の生徒の保護者の皆さんに一部、合計で798枚配布させて頂き、359枚の回収となりました。回収率は44.99%となります。

回収された359枚の内、有効回答数は355枚、有効回答率は44.49%でした。

住民力とは？

今後のまちづくりにおいて重要となるのは、地域のことを一番よく知っている「地域の住民」が地域の課題を解決するために行動することであり、そのための地域住民の潜在意識や能力が住民力になります。

今回のアンケートでは問7～問27までの回答によって住民力を算出しました。

それぞれの質問において1～5までの選択肢があり、以下のような配点で集計しています。標準点が0点、全て1と回答した場合が最高で44点、全て5と回答した場合は最低の-44点となります。

選択肢番号	1	2	3	4	5
配点	2	1	0	-1	-2

岩手地区全体の住民力は15.7？

岩手地区全体の住民力は15.7と算出されました。

この値が標準以上であることは判りますが、比較するデータがないため、岩手地区の評価を行うことはできませんが、男女別、年代別、自治会別などで見ると差があることが判ります。問16、問17、問21で、自治会別の住民力分析を行ったところ、自治会活動や自主防災活動との相関関係があるように思われます。

岩手まち協の活動は、地域の皆さんの考え方と一緒に

「岩手地区に必要な施策を優先度が高い順に3つ選んでください」としたところ地区全体で見ても、男女別、年代別、自治会別、岩手小学校保護者などの階層別に見ても、上位5項目の順位は変わっても、項目は同じと言う結果が得られました。

上位5項目は次の通りです。

1. 防災・防犯などの安全安心
2. 地域の整備や施設づくり
3. 健やかな子どもの育成
4. 歴史文化の保存と継承
5. 高齢者や障がい者の支援

この5項目は、現在岩手まち協が主眼にして取り組んでいる「まちづくりの柱」と共通していることから、まち協の方向性と地域の皆さんが考える施策が一致しているということが分かりました。

岩手まち協の「まちづくりの柱」と対比すると次のようになっています。

- | | |
|----------------------|----------------|
| ① 誰もが安心して暮らせるまちづくり | (防災・防犯などの安全安心) |
| ② 誰もが笑顔で暮らせるまちづくり | (高齢者や障がい者の支援) |
| ③ 次代を担う子どもたちを育むまちづくり | (健やかな子どもの育成) |
| ④ 歴史と文化が薫る個性あるまちづくり | (歴史文化の保存と継承) |
| ⑤ 誰もがスポーツを楽しむまちづくり | (高齢者や障がい者の支援) |
| ⑥ 環境にやさしいまちづくり | (地域の整備や施設づくり) |

アンケートで求められた施策への対応

1. 「防災・防犯などの安全安心」を選択した人が最も多い結果となっているが、問16問17を自治会単位で分析した結果、安心度が高いと判断している自治会においてもこの項目が最上位に来ている。
漠然とした不安感なのか、原因が明らかでも容易に改善できない課題に対しての不安なのか、具体的に明らかにしていくことが必要である。自然災害に対する不安、犯罪者、侵入者に対する不安、環境に対する不安なのか等を知ることが必要である。
2. 「地域の整備や施設づくり」についても、具体的な課題を把握する必要がある。
3. 「健やかな子どもの育成」については、当然のことながら岩手小学校の保護者の皆さんが最上位の施策と位置付けられている。
今まで進めてきた「子ども教室（菁莪塾）」を充実させることはもとより、少子化への対応、中学生や高校生の健全育成に資する取り組みなどが必要である。
4. 「歴史文化の保存と継承」については、その重要性を地域の皆さんが強く認識していることを改めて知ることができる。
岩手地区の大字である岩手、大石、伊吹には、それぞれに引き継がれてきた歴史と文化があり、それを岩手地区全体の財産ととらえ、次代に引き継ぐことが求められている。若い世代に興味関心を持ってもらうための啓発活動、現在行われている保存会などへの支援、イベントの開催などを通じて後継者の育成に努めることが必要である。
5. 「高齢者や障がい者への支援」は高齢化率が急激に高くなっている岩手地区において必然ともいえる課題である。地域福祉の充実、見守りネットワークの構築、老人クラブ活動への支援、軽スポーツによる健康促進活動などが必要である。

最終報告にあたって

アンケートを実施して約半年、ようやく集計を終えることができました。

十分な分析とは言えませんが、この報告書が岩手まち協の活動の一助になれば幸いです。ご協力頂いた住民の皆さんや自治会長さんに感謝いたします。

住民力集計結果

地域のことを一番よく知っている「地域の住民」が、地域の課題を解決するために行動するための潜在意識や能力を住民力といいます。

すべての階層で、プラスの得点となっていますが、年代別に見た時、大きな差が有ることがわかります。働き盛りの皆さんに「まちづくり」に参加して頂くために、どのように動機付けするかが課題となります。

男女別住民力

全体	15.70
男性	18.08
女性	13.41
無回答	17.00

小学校保護者住民力

全員(52名)	8.44
男性(4名)	10.00
女性(48名)	8.31

年代別住民力

全体	15.70
20歳未満	3.00
20歳以上	7.50
30歳以上	9.00
40歳以上	10.04
50歳以上	14.28
60歳以上	17.76
70歳以上	20.30

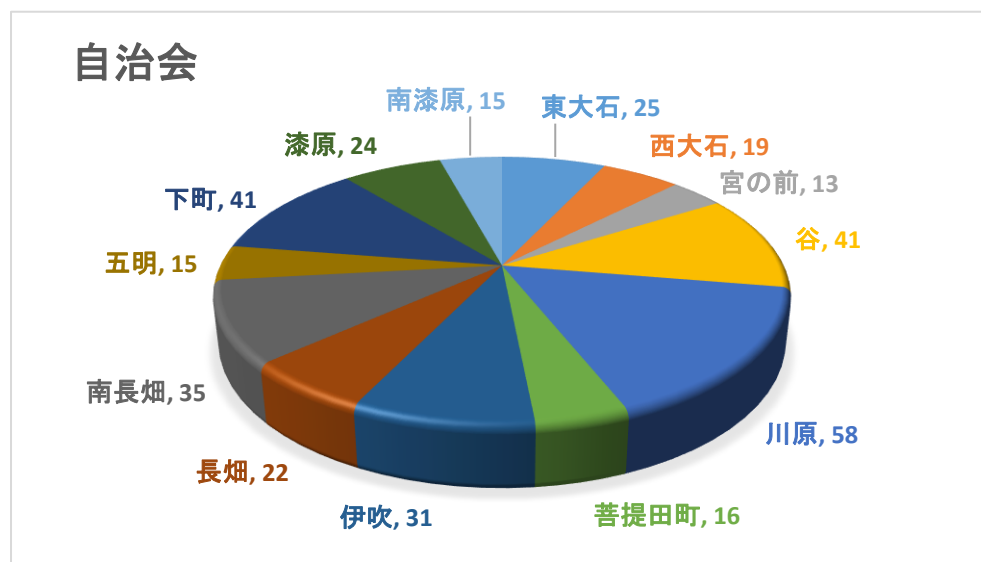
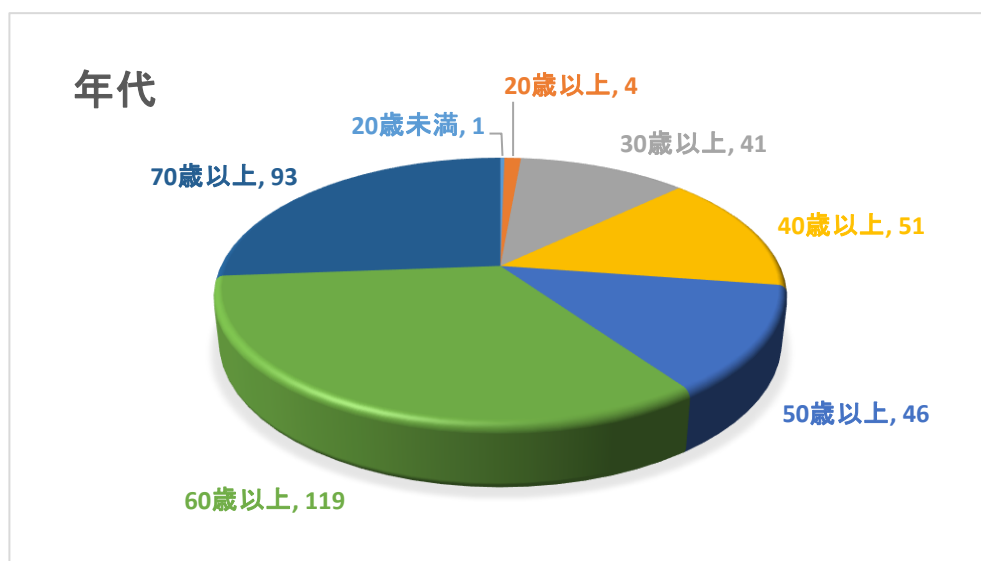
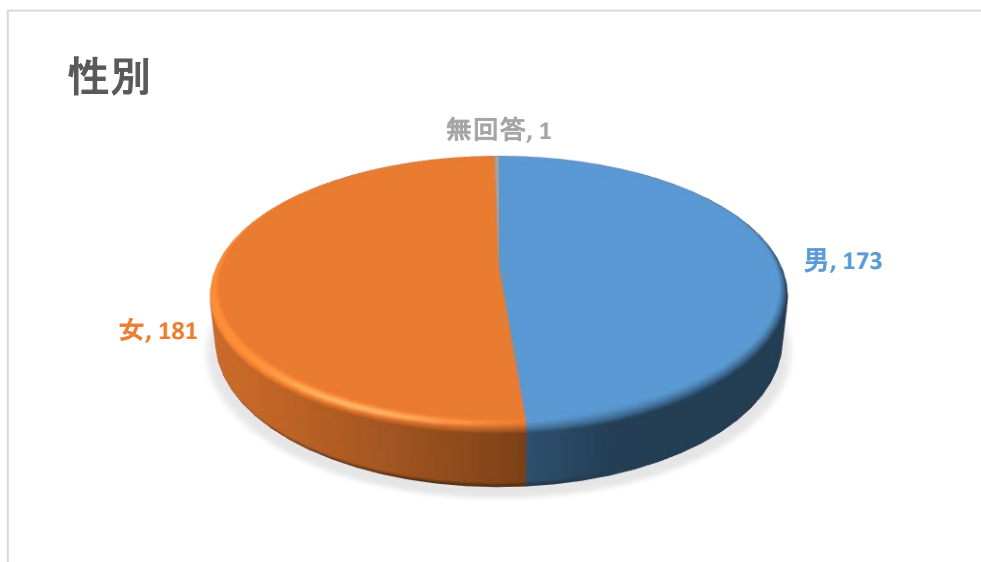
自治会別住民力

全体	15.70
谷	20.39
五明	18.80
下町	17.39
川原	16.95
宮の前	15.54
南長畑	15.46
菩提田町	14.06
西大石	13.58
南漆原	13.53
漆原	13.33
伊吹	13.32
長畑	12.73
東大石	12.68

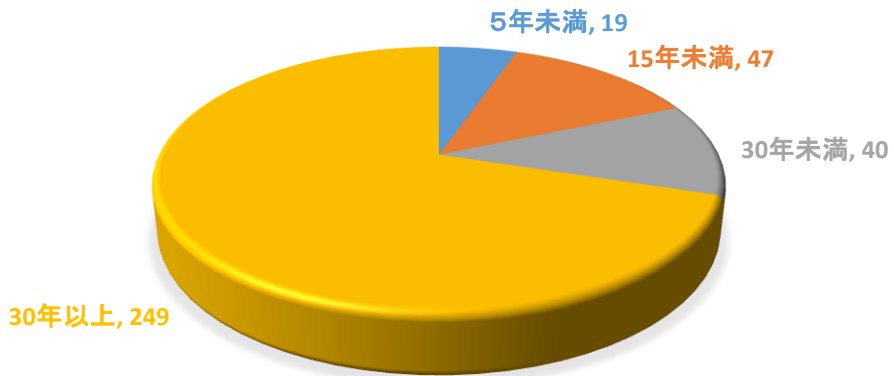
設問毎の住民力

問7 愛着度	1.06
問8 近所付合	0.67
問9 永住感	1.74
問10 清掃活動	0.34
問11 公民館利用	0.71
問12 投票行動	1.43
問13-1 町報読む	1.18
問13-2 町協便り	0.89
問14 リサイクル	1.19
問15 行事参加	0.91
問16 安心度	0.48
問17 防災対策	0.42
問18 公園等清浄度	0.80
問19 助け合い	0.75
問20 ゴミ出し	0.30
問21 地域活動	0.71
問22 ボランティア	0.25
問23 まちづくり	0.81
問24 話し合い	0.21
問25 説明会	0.66
問26 行政関心度	0.53
問27 意見陳述	-0.25
合計	15.70

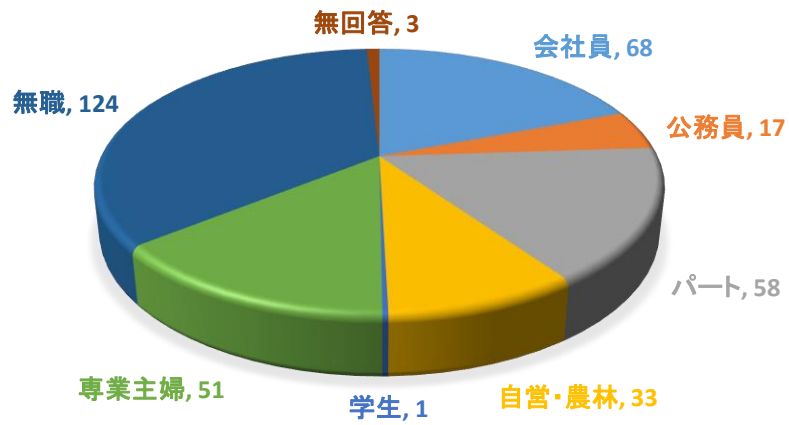
回答者の基礎的データグラフ



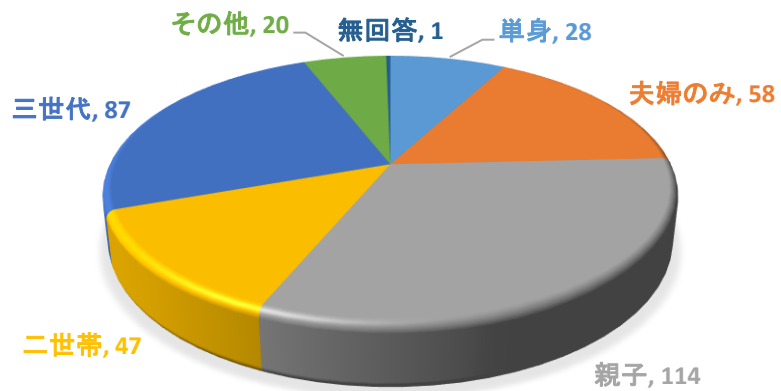
居住年数



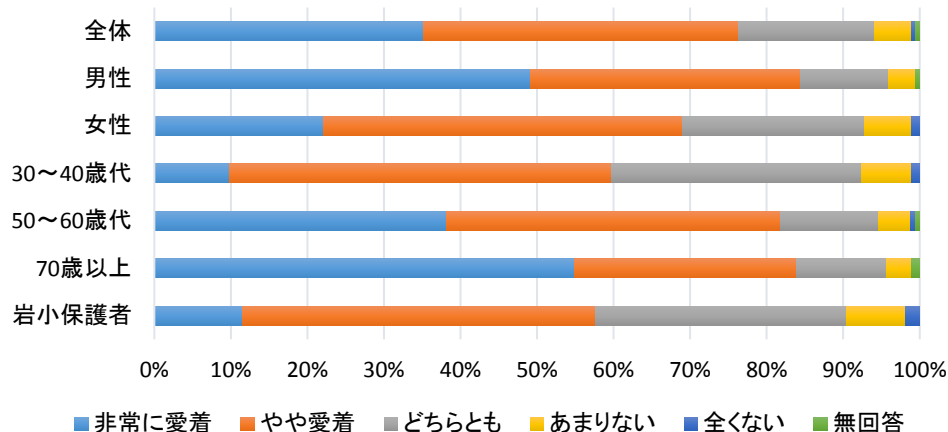
職業



世帯構成



問7・居住地に対する愛着は

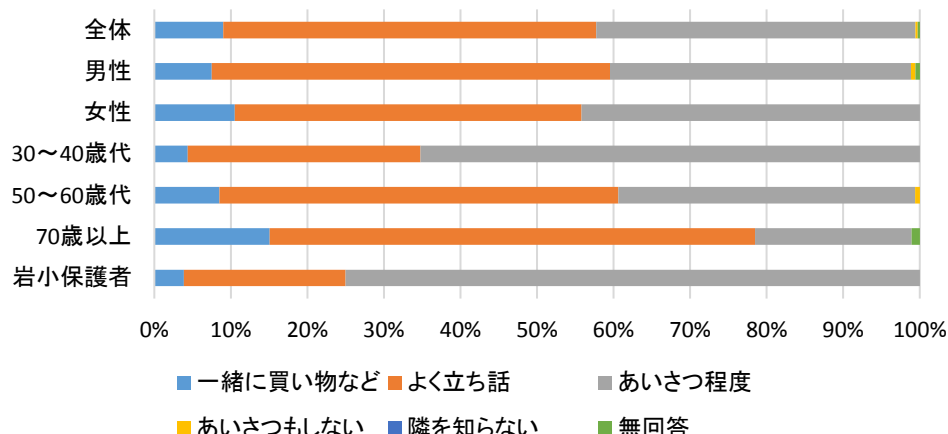


全体で見れば75%以上の方が、岩手地区に愛着を持っているという結果であるが、若い世代、女性の愛着度が低いことに注目する必要がある。

長年住み続けている高齢者の愛着度の高さが何に起因するのかを探り、その良さを明らかにして、若い世代に再認識してもらうことが本地区をより良くしていくことに繋がるのではないかと考えられる。

その一歩として小中学生に地域の良さを知ってもらう活動が重要と考える。

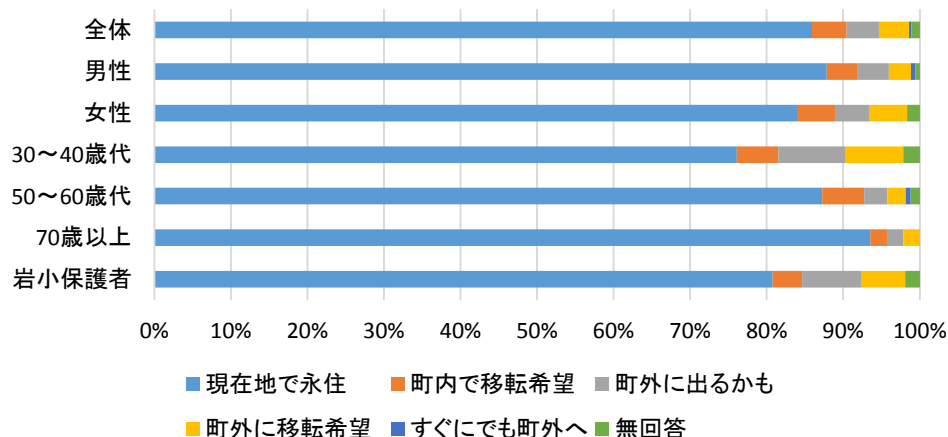
問8・隣近所のお付き合いは



隣近所との交流はそれなりであると捉えることが出来るが過去のように物の貸し借りをしたり一緒に買い物をしたりするという生活共同体という認識は、薄くなっている状況と捉えることができる。特に若い世代にその傾向が強いと思われる。

ある意味それぞれの家庭が自立できているといえるが、緊急時に一体となって対処できる状態がどの程度あるのかが課題として考えられる。

問9・今のまま住み続けますか



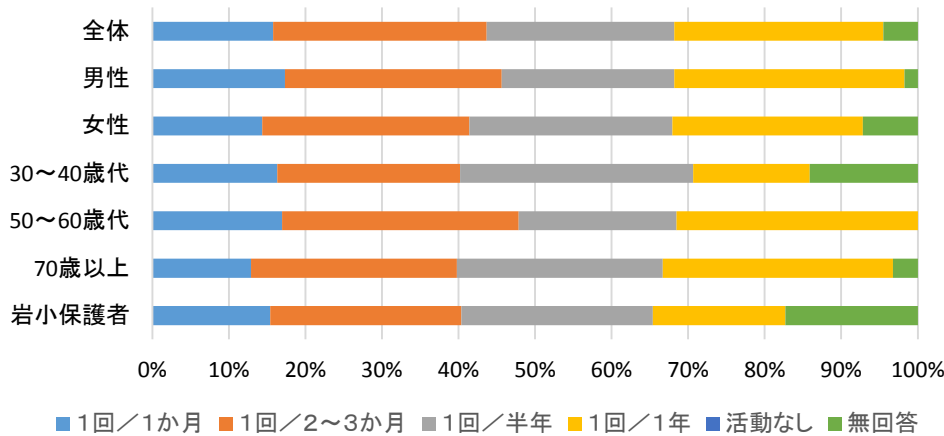
全体で見たとき85%以上の方が永住するとしているが若年層の20%が岩手地区から離れたたいと考え、その8割が垂井町外への転居を考えていることがわかる。

このことが岩手地区の人口減少、高齢化を進めていると考えられる。転居希望理由にどのように対処できるかが、大きな課題である。

先祖伝来の持ち家が多いことから永住せざるを得ない状況ととらえることもできる。

住みやすさのベースが安心・安全ならば、そのことをアピールすることも必要。

問10・清掃活動はどの程度

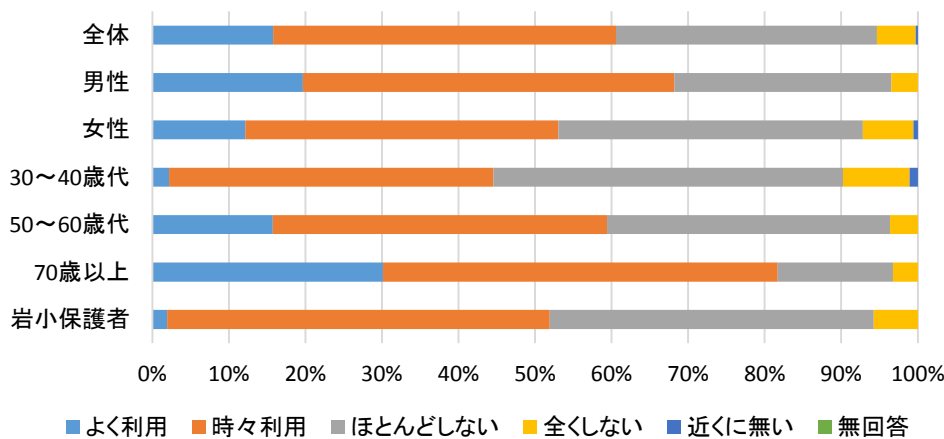


自治会毎に清掃活動が計画されており、地域の行事には主体的に参加しようとする姿勢であることがうかがえる。

決められたことは遵守しようとする価値観の持ち主が多いと捉えることができるが、若年層女性の無回答の多さが何を表しているのかを探る必要がある。

自発的に地域の清掃を行っている方もあり、こうしたことを顕在化していくことが、そのような人材を増やすことに繋がるのでは。

問11・公民館などを利用していますか

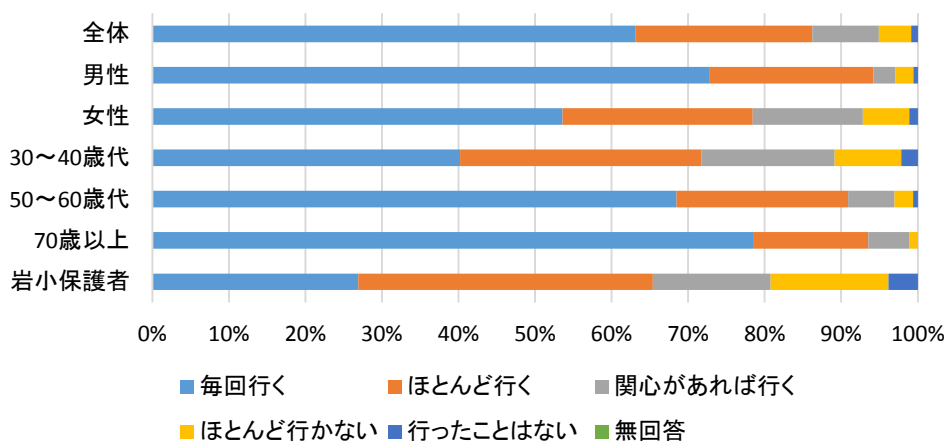


イベント等があれば参加する人は多いが、主体的に利用しようとする姿勢ではないと見ることが出来る。どちらかと言えば受け身的な姿勢が見て取れる。

公民館を利用しない人が4割もいることは、公民館やまち協の事業に対して関心のない人がかなり多いと見なければならぬ。

働き盛りの人たちには、仕事の関係で利用したくても利用できない環境にある人が多いことも考えられる。

問12・選挙の時、投票に行っていますか

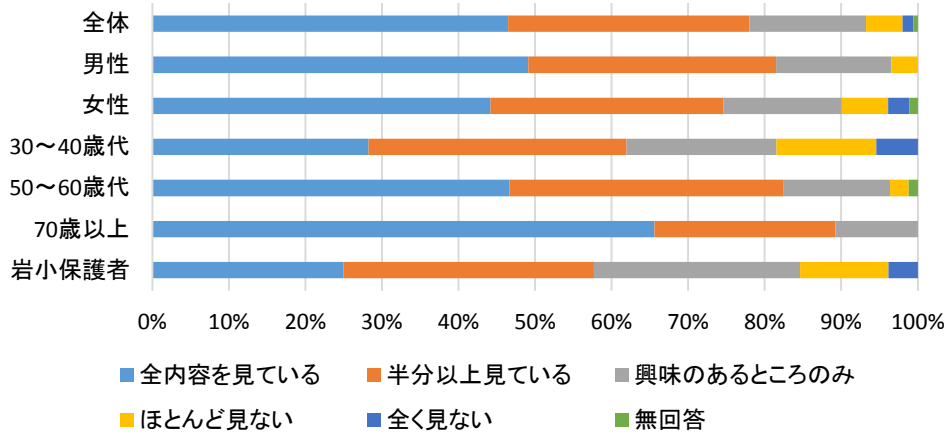


マスコミ等で報道される近年の投票率からは考えられないような高い値を示している

岩手地区の皆さんの公に対してはきちんと責務を果たしていることとする態度が見て取れる。

公共心が高いと言えることができる。

問13-1・町報を読んでいますか



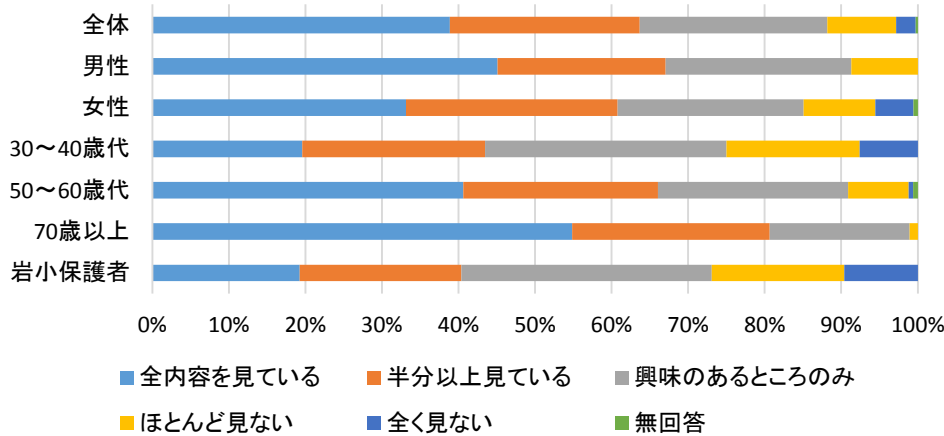
町報、まち協だよりを読んでいますかという問いに対する回答傾向は、ほとんど同じとすることができる。

当然のことではあるが生活に密着している事柄が多いため、町報の方がよく読まれている。

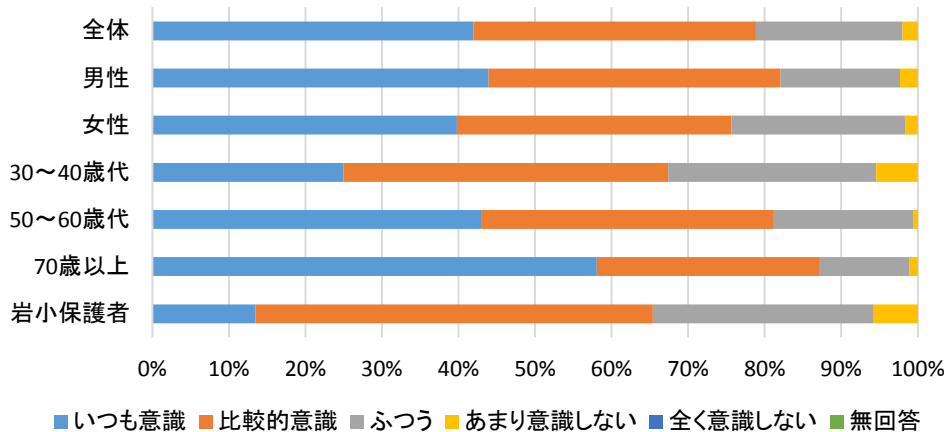
本来まち協だよりは、より地域に密着したものであるから、関心が高いものであるべきだが個々の嗜好に沿わないと読まれないことが予想される。

より多くの皆さんにまち協だよりを読んでもらえるような工夫改善として、連続性のあるものを記載したり、様々な生涯学習につながる内容を記していくなどが必要になってくると考えられる。

問13-2・まち協だよりを読んでいますか



問14・ごみの減量化を意識していますか

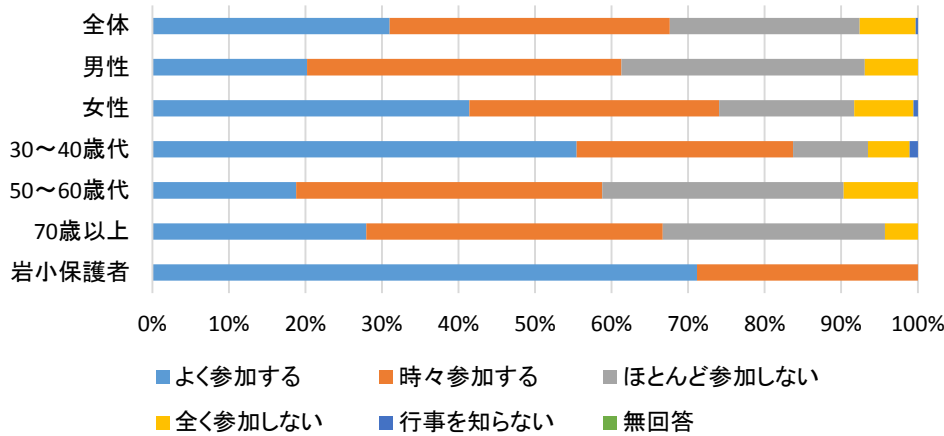


減量に対してはかなり意識が高くなってきているととらえることができる。

社会構造の変換により消費拡大を目指してきた弊害として、多量のゴミを排出する現在の生活を見直そうとする意識が生まれてきていることを期待したい。

分別についてもよく認識されてきている。この背景にはゴミ袋の有料化、エコドームが岩手地区に設置された効果もあると思われる。

問15・夏祭り、運動会などに参加していますか

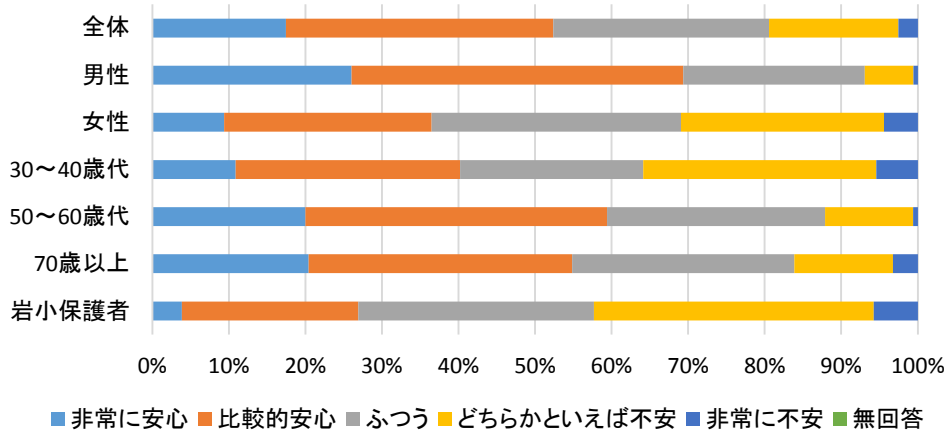


地域のイベントに7割近い方が参加しているという結果はすごいことと思う。

小学校の保護者の全ての方が参加と答えているのは、運動会や文化祭、菁莪塾などに子供と共に参加しているからと見ることができる。若年層の参加率の高さも同様の要因と見ることができる。

子供が成長した世代の参加率が急激に低くなっているのは、仕事の関係も考えられるが、この世代や男性を引き付ける事業展開が課題と受け止めなければならない。

問16・夜、安心して近所を歩けますか

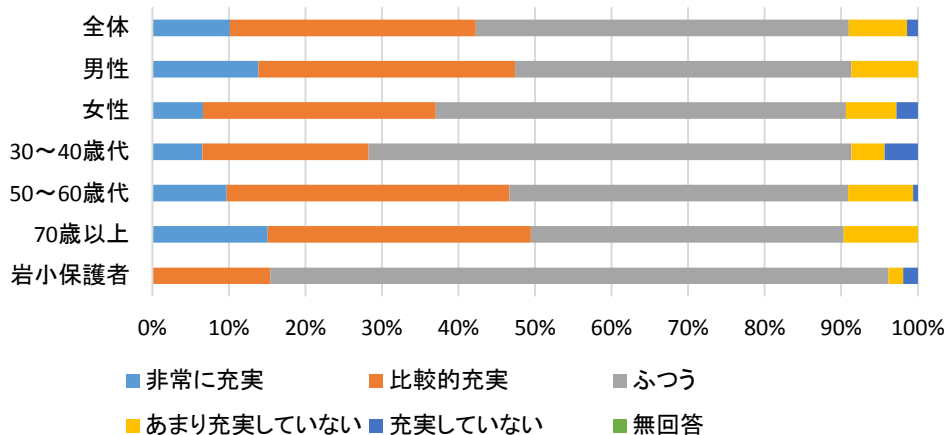


女性、小学校の保護者、若年層の皆さんに不安感が強く出ていることがわかる。その不安の原因が何かを探る必要がある。

自治会単位で見ると、川原、谷、下町では比較的安心度が高くなっている。

山手の地区は安心度が低い傾向があるものの、谷自治会の安心感の高さの要因を探り手本としていくことで、全体の安心感を高めることに繋げていくことができるのでは。

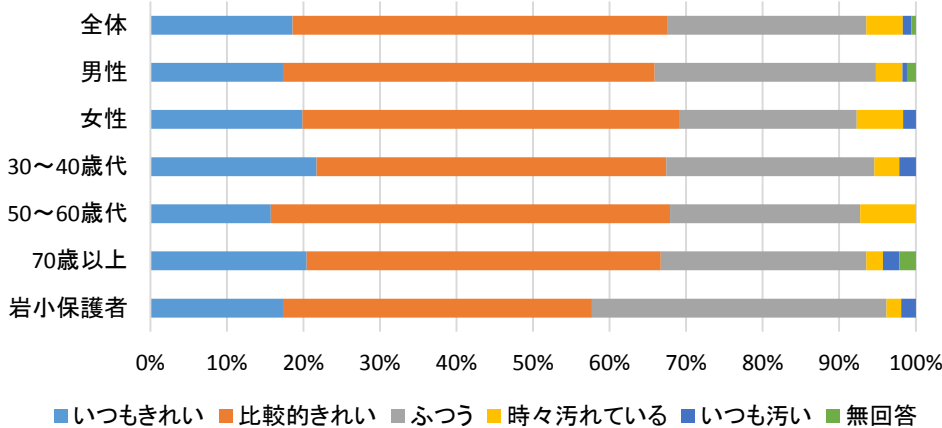
問17・防災対策は充実していますか



充実していない、あまり充実していないと回答した人の合計が1割未満ということはある程度の水準を満たしていると考えられるがほぼ半数の人が普通と答えていることに注目した時、無難な回答選択をしたに過ぎないと見こともできる。

自治会別に見た時、自主防災の活動が活発であることが充実感を醸成していると言えるが、自助、共助、公助の側面から充実度を見比べてみることも重要な観点と言える。

問18・道路や公園は何時もきれいですか

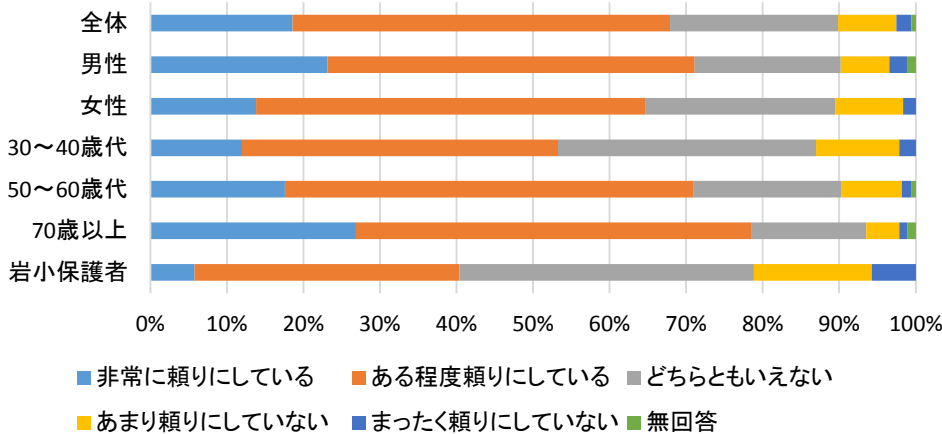


汚れていると感じている人が10%未満となっていることはゴミを捨てる人が少ないと同時に拾う人が多くなければこの結果は得られない。

公共の美化についてはかなり意識されているととらえることができる。

いつも汚いと回答している人がいると言うことは、汚いの判断基準が異なるのか、あるいは何処かいつも汚いところがあるのか、確認が必要である。

問19・隣近所の方を頼りにしていますか

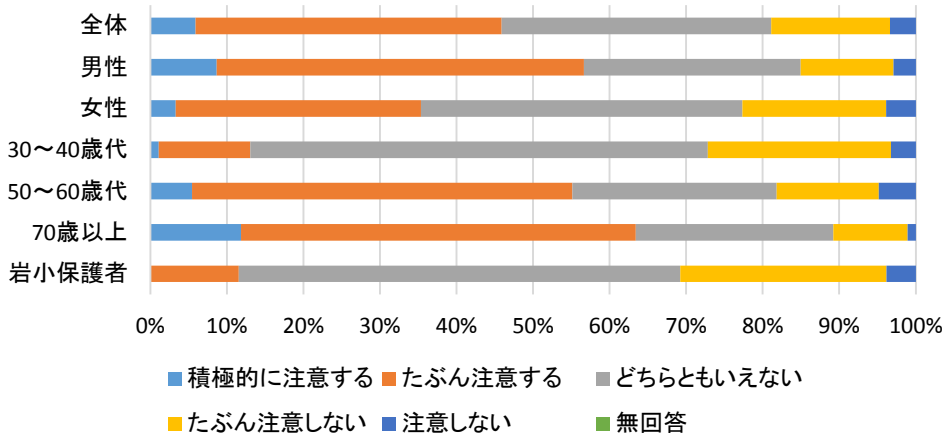


若年層や小学校保護者の回答を見た時、近隣とのつきあいが疎遠になってきている傾向は、岩手地区でも無縁ではないことを物語っている。

問8との相関があると思われるが、困った時にだけ頼ると想定しての回答であるならば、現在困っている状況にはないことを表しているのかもしれない。

非常に頼りにしていると回答した人が2割程度もあることが近所づきあいの大切さを重視している人が多いことを示していると判断できる。

問20・ゴミ出し違反を見た時あなたは

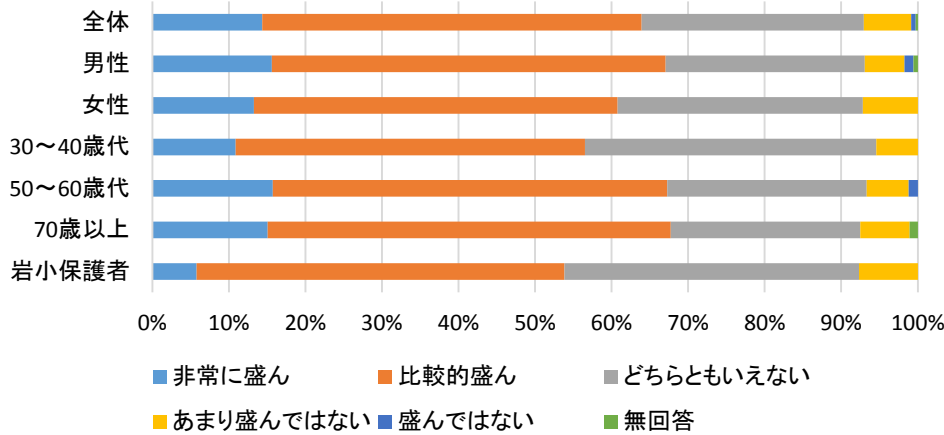


注意する、たぶん注意すると答えた人が全体の約半数という結果は、当地区に共同体としての意識があることを表している

見て見ぬ振りはいけないという認識はあっても、昔の口やかましい人に自分になるということに抵抗があるのは現代社会、特に若年層ではやむを得ないことなのだろうか。

注意しない・たぶん注意しないと答えた人が2割近いことは連帯感が欠如してきていることを表しているとも考えられる。

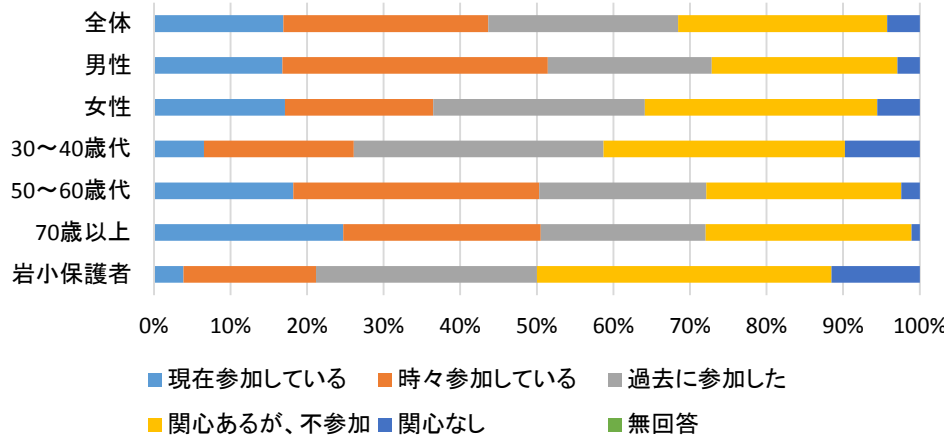
問21・自治会、子供会、老人会などの活動は



約2/3の人が盛んであると答えていることは注目し得る。自治会活動の充実ぶりを表わしているのとらえることができるが、自治会活動に何を期待しているのかによって、この回答は今後大きく変わってくるのではないだろうか。

どの階層でも半数以上の方が盛んであると評価していることは、自分達のために自分達でできることは自分達でしようとする積極的なスタンスであると捉えられる。

問22・ボランティア活動に参加したことは



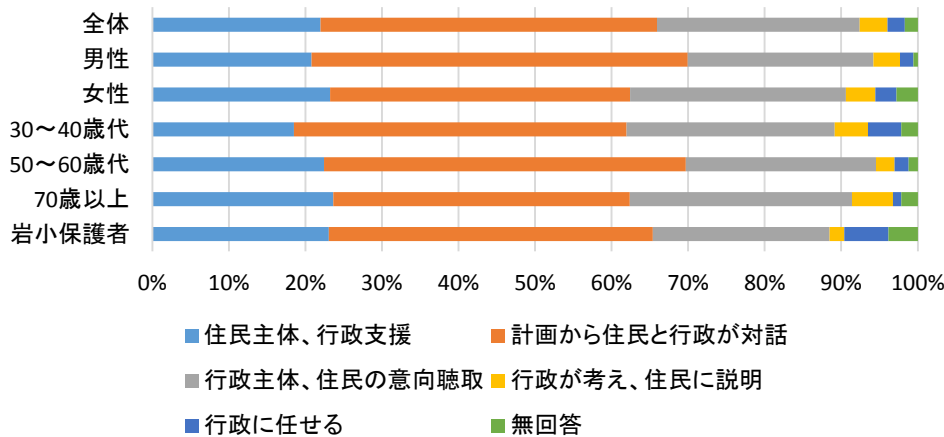
ボランティア（奉仕）に関心のある人が多い結果となっているが、意欲となると、そこまで高くはないと読み取れるのではないだろうか。

ボランティアという言葉の持つ意味を、どうとらえられているのかがポイントになると思われる。

ボランティアは、自分のために行うものであるという認識を持ってもらうためには、他者の痛みや喜びを共有できる経験が必要であるのかもしれない。

行動の原動力は意欲である。

問23・これからのまちづくりの進め方は

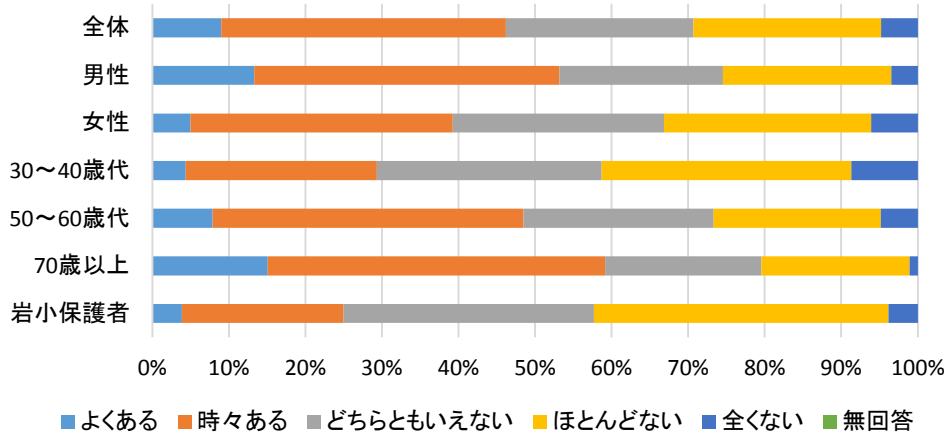


行政任せではダメである。住民と共に進めるべきと言う望ましいまちづくりのあり方を6割以上の方が認識しているものの行政主体を進めることを望んでいる声も根深くある。

「主体は住民である」といつつ、行政主体で行われている現在の垂井町のまちづくりのあり方を如実に示しているとも受け取れる。

「まちづくりとは何か」ということが曖昧で、分りにくいものとなっていることを反映しているともいえる。

問24・地域の問題を自分たちで話し合うことは



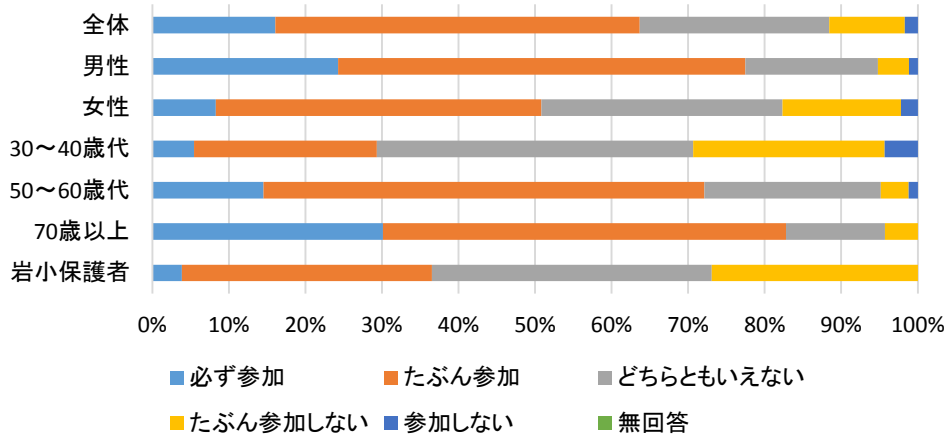
会話の中に地域問題が登場する場面は、世代によりかなり差があることがわかる。

ほとんどない、全くないと答えた人が30~40%もあることは、現状に満足しているのか現状分析ができていないのか、あるいは夢や願いが持てないのか、課題と問題を使い分けることができていないのか、この結果からは判断できない。

欲求は多様であり、その充足感においても個々により差が大きい。

問題を問題として認識する為の啓発も必要。

問25・施策説明会があった場合、参加しますか

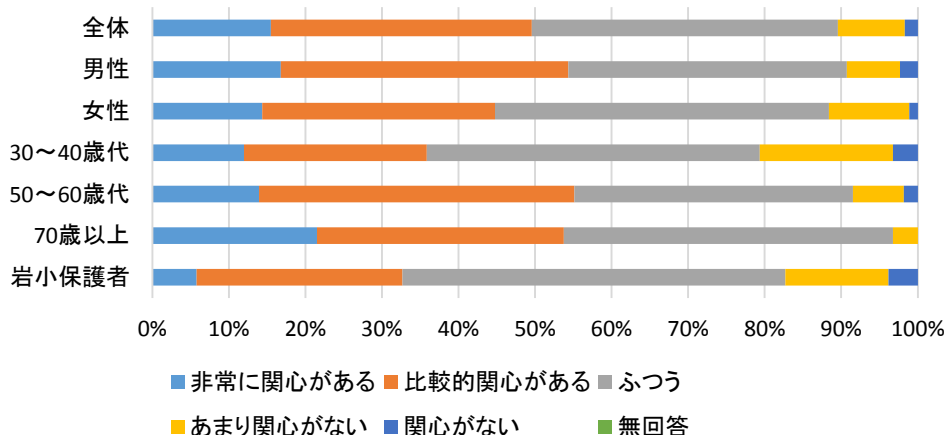


お役所仕事に対する認識に対して、どのようなスタンスをとるのかという傾向が世代別に表れている。

参加すると答えた人は、高齢になるほど多く、自分達に直接関係があることに対してはきちんと知っておきたいという意識が強く表れている。

若年層の60%以上の人、どちらともいえない、参加しないと回答しており、意見を言っても結局は何も変わらない、反対してもしょうがないなどの諦観が見え隠れしている。

問26・垂井町の取り組みに関心がありますか



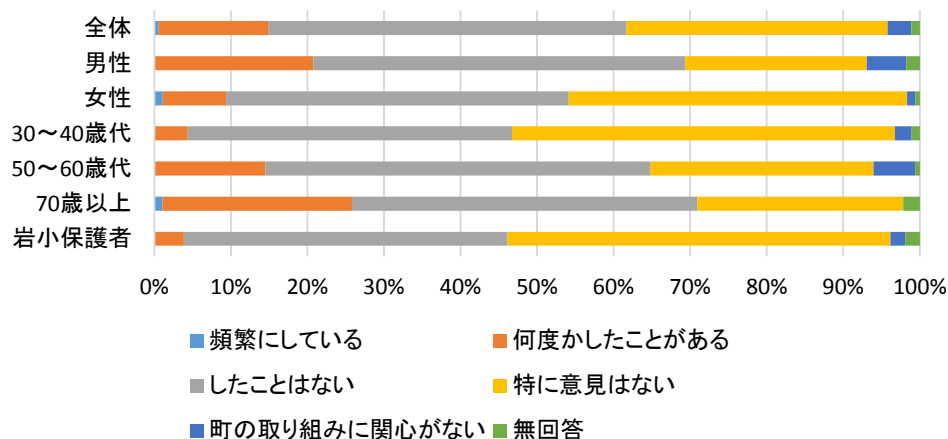
町行政に対して、特に不満がないのかもしれない。

ふつと回答した人が最も多いことから、専門的なことは任せておくしかないという意識が感じられる。

自治会毎に毎年繰り返す要望がなかなか実現しないことも一つの原因となっていることも考えられる。

行政に対する信頼度が低いとも受け取ることができる。

問27・垂井町の取り組みに意見を言ったことは

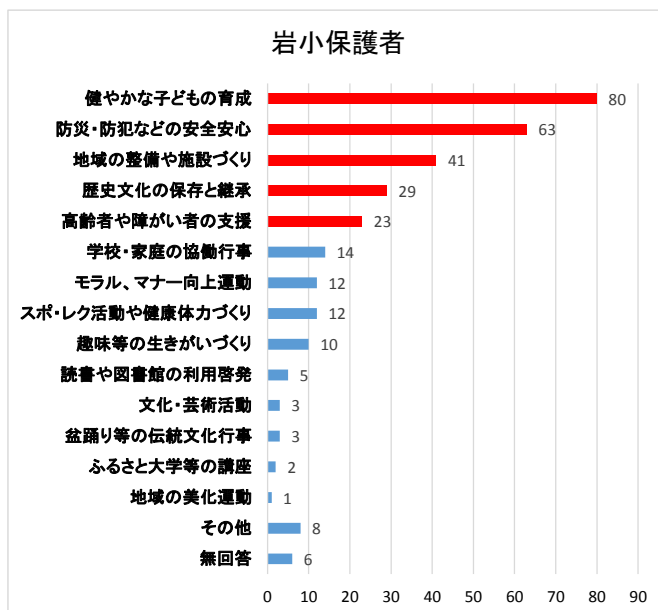
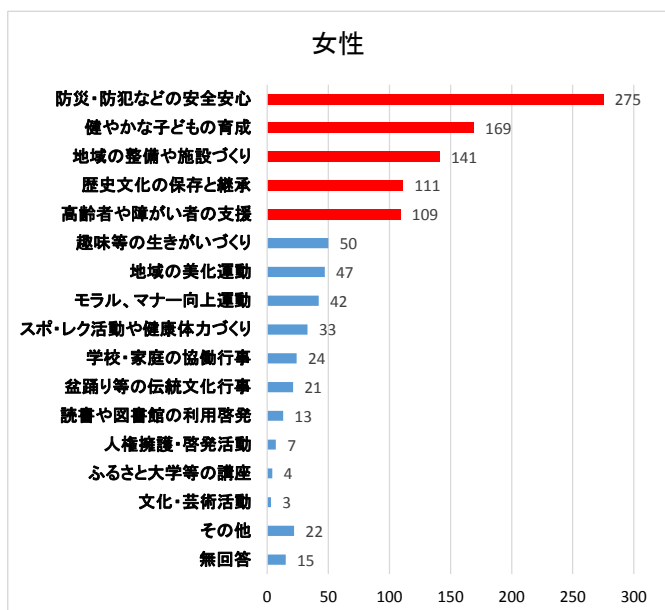
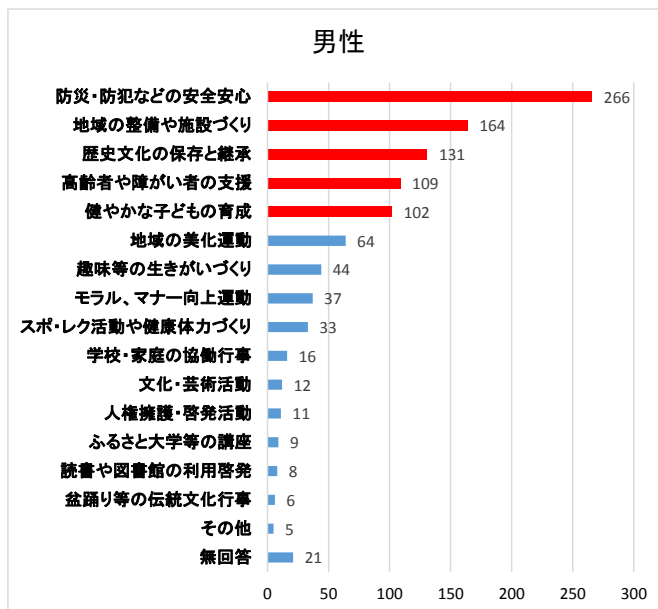
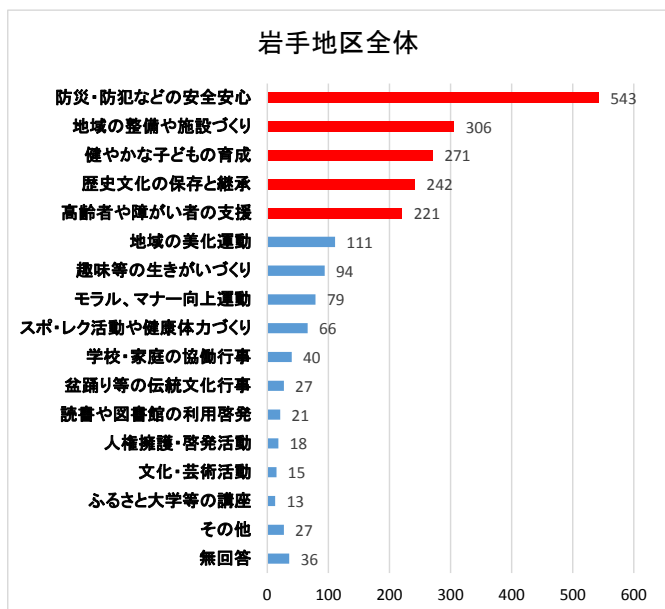


行政に意見を述べることに対する意識を読み取ることができる。

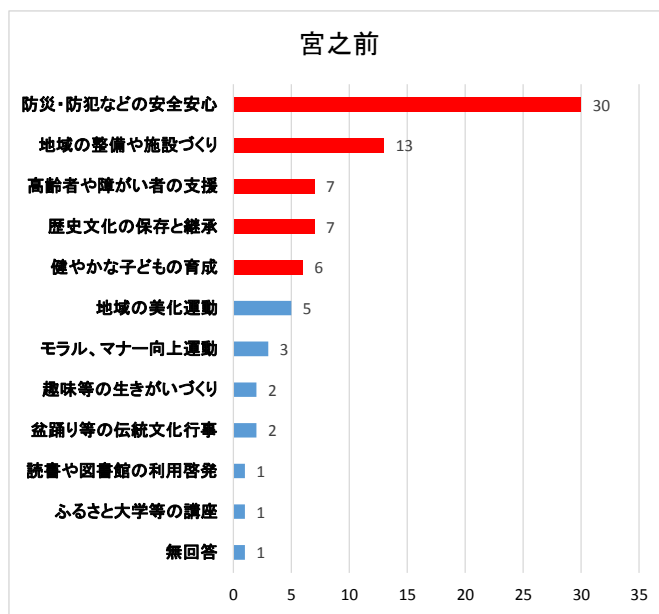
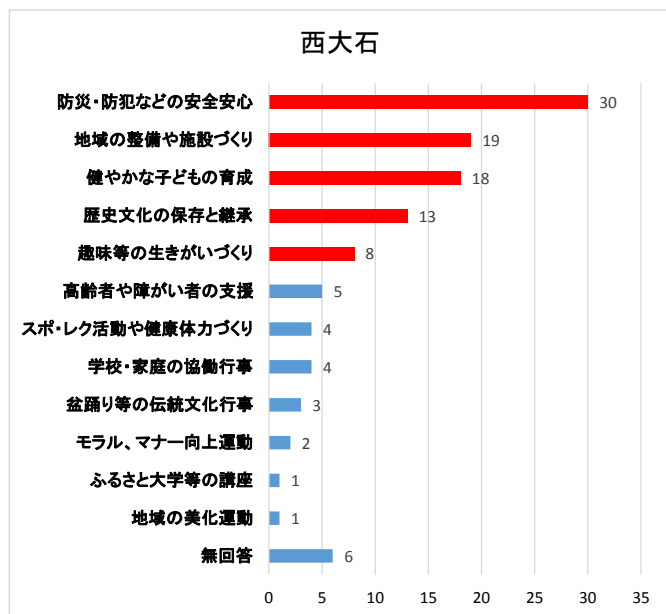
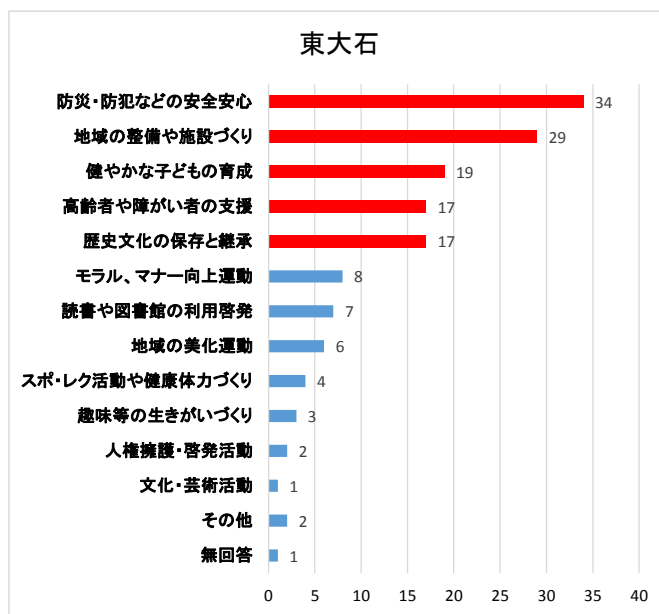
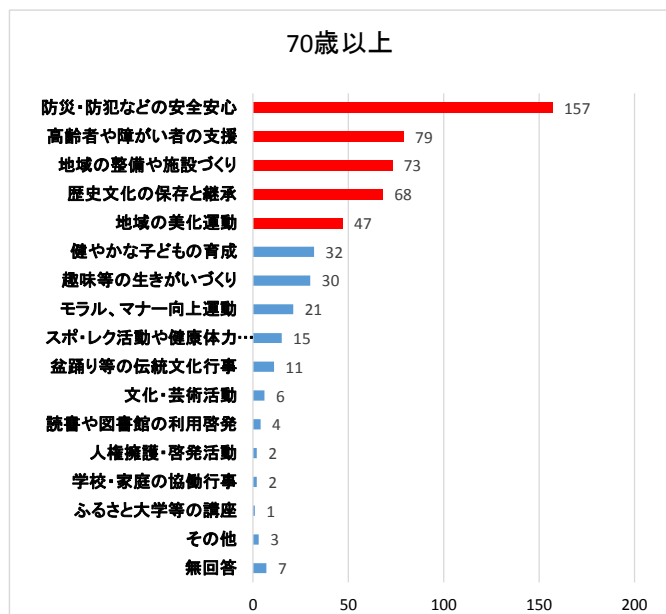
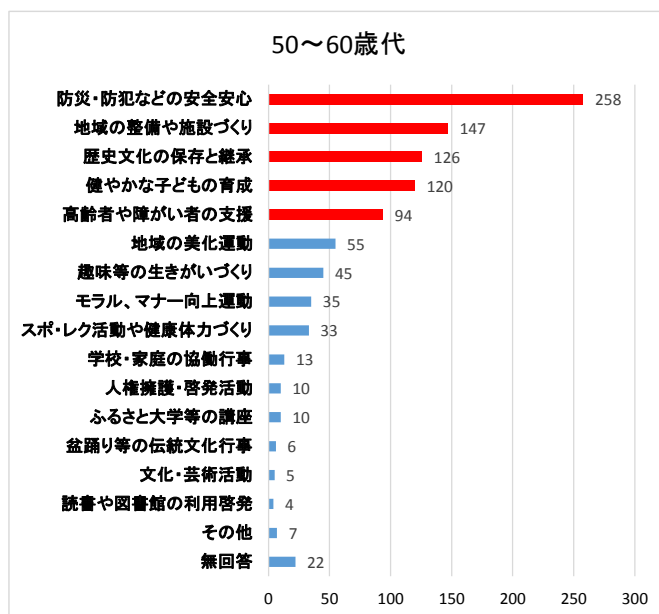
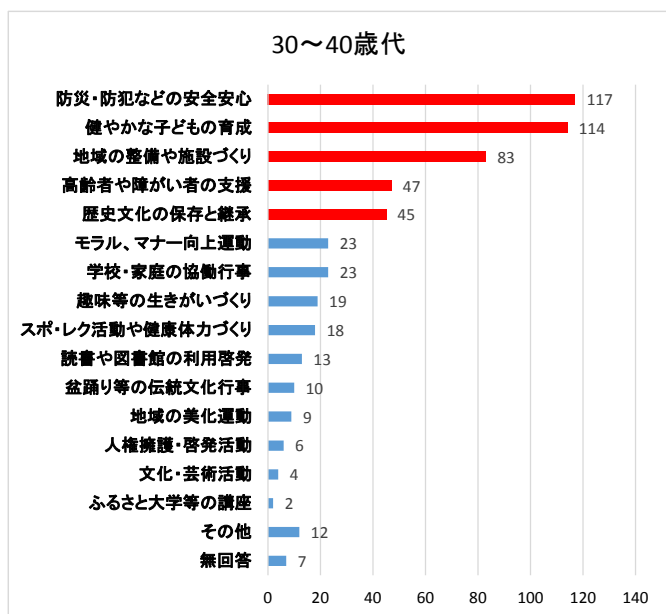
意見を言った、言ったことがあると回答した人が、全体のわずか15%しかいない結果から85%の人が、思っていると言わないという、この地区住民の特性を表しているとも受け取れる。

長いものには巻かれる的ない追従意識、あるいは意見を述べなくても現状に満足している（向上、改善しようという意欲に乏しい）ともとらえることができる。

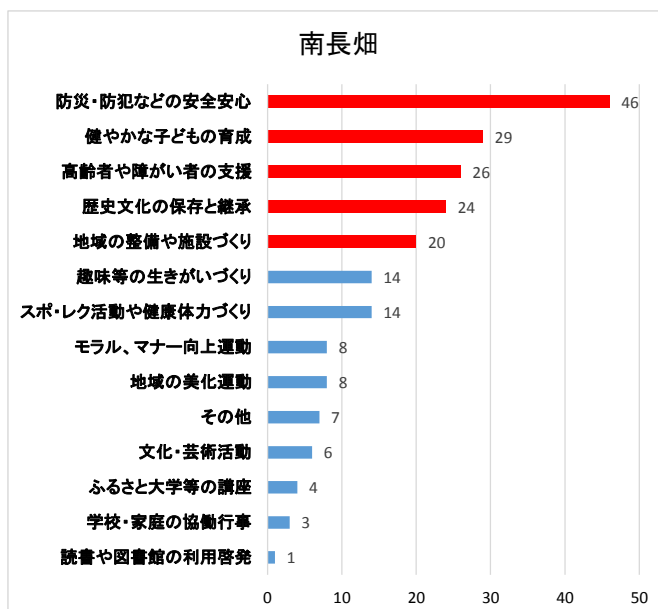
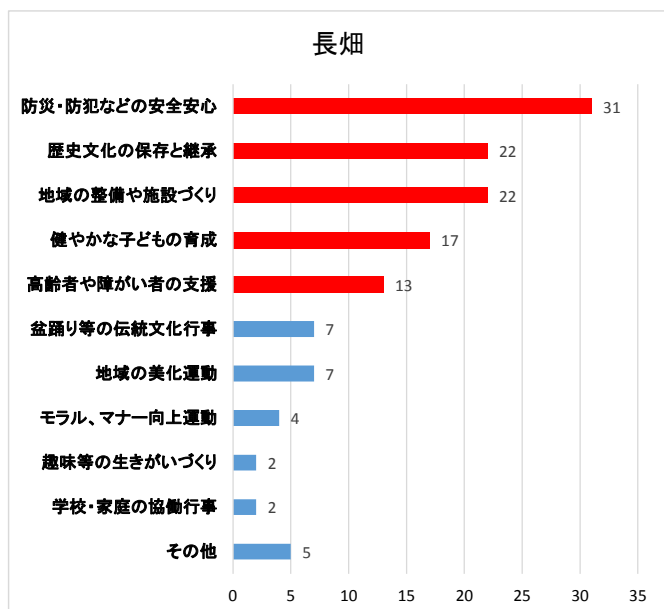
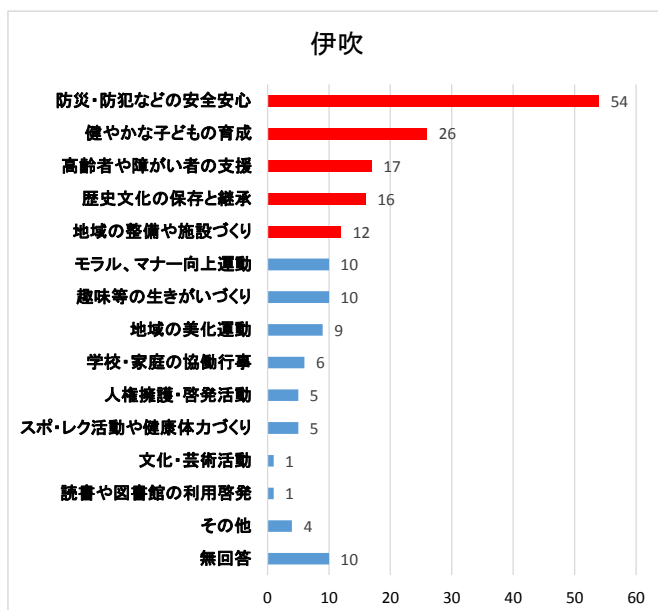
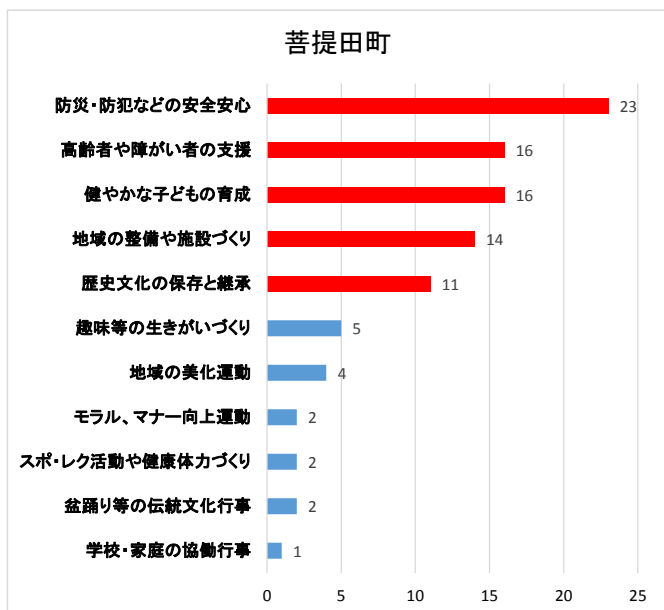
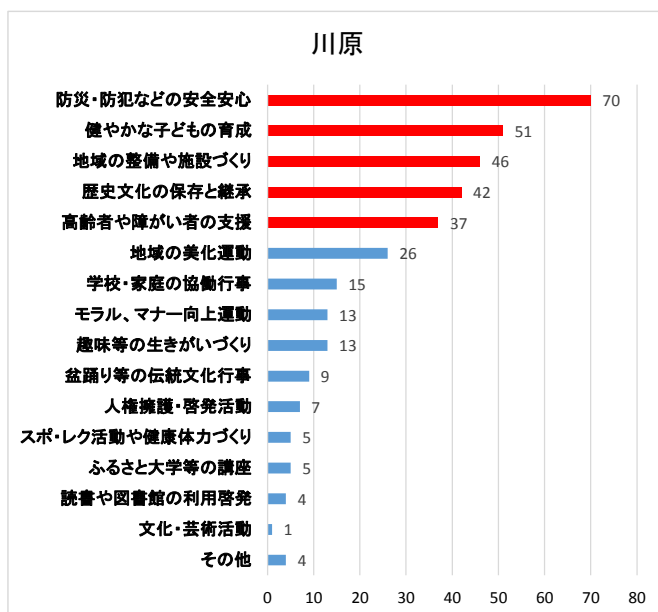
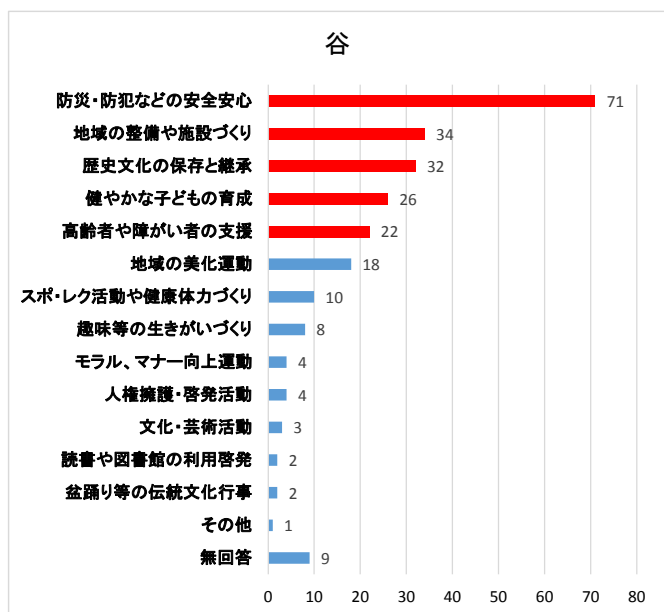
「問28 岩手地区に必要なこと」の性別、年代別、自治会別グラフ(数値は、回答数をポイント換算したもの)



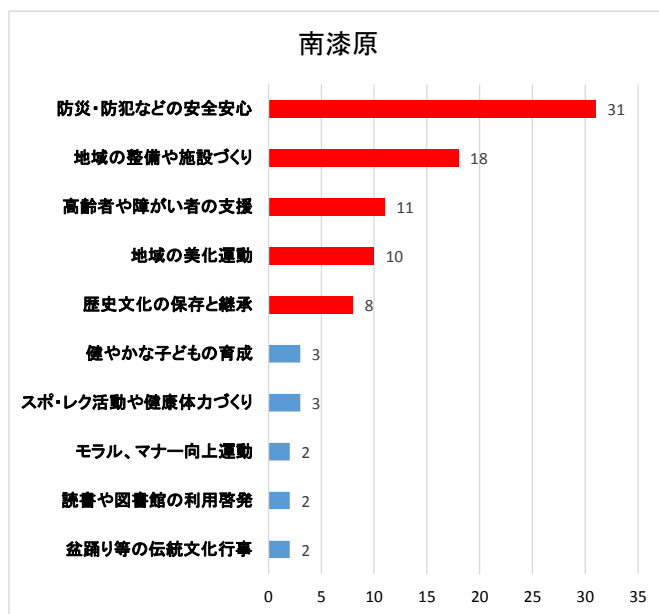
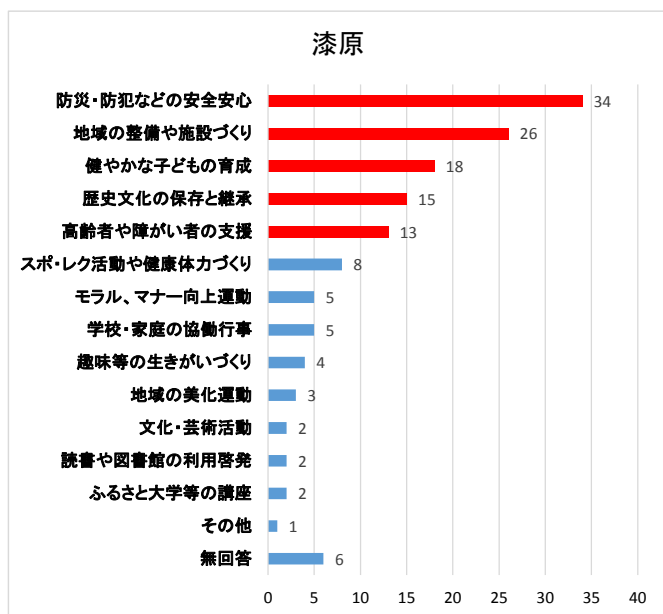
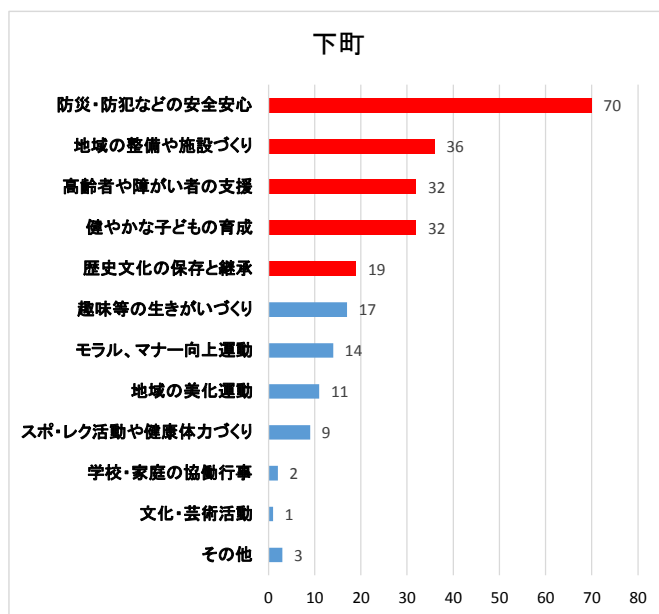
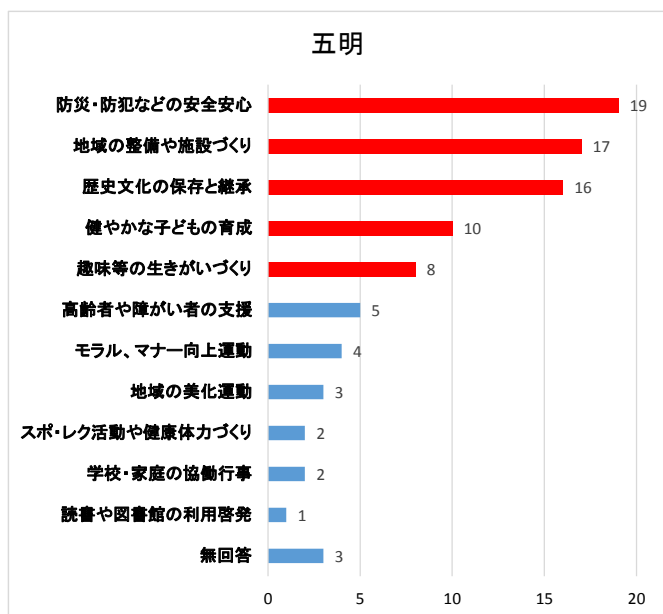
「問28 岩手地区に必要なこと」の性別、年代別、自治会別グラフ(数値は、回答数をポイント換算したもの)



「問28 岩手地区に必要なこと」の性別、年代別、自治会別グラフ(数値は、回答数をポイント換算したもの)



「問28 岩手地区に必要なこと」の性別、年代別、自治会別グラフ (数値は、回答数をポイント換算したもの)



安心・安全に関わる住民意識度及び問28の自治会別集計

東大石

問16 夜間の安心は			問28 岩手地区に必要なこと			ポイント	実回答
		0.48					
非常に安心	5	20.00%	① 防災・防犯などの安全安心			34	13
比較的安心	9	36.00%	② 地域の整備や施設づくり			29	12
ふつう	5	20.00%	③ 地域の美化運動			6	3
どちらかといえば不安	5	20.00%	④ 学校・家庭の協働行事			0	0
非常に不安	1	4.00%	⑤ ふるさと大学等の講座			0	0
無回答	0	0.00%	⑥ 歴史文化の保存と継承			17	9
合計	25	100.00%	⑦ 盆踊り等の伝統文化行事			0	0
			⑧ スポーツ・レクリエーション活動や健康体づくり			4	2
			⑨ 趣味等の生きがいづくり、サークル活動			3	1
問17 防災対策は		0.44	⑩ 読書や図書館の利用啓発			7	4
非常に充実	3	12.00%	⑪ 健やかな子どもの育成			19	10
比較的充実	10	40.00%	⑫ 高齢者や障がい者の支援			17	12
ふつう	9	36.00%	⑬ 人権擁護・啓発活動			2	1
あまり充実していない	1	4.00%	⑭ 文化・芸術活動			1	1
充実していない	2	8.00%	⑮ モラル、マナー向上運動			8	5
無回答	0	0.00%	⑯ その他(具体案を回答用紙に)			2	1
合計	25	100.00%	⑰ 無回答			1	1
						150	75

西大石

問16 夜間の安心は			問28 岩手地区に必要なこと			ポイント	実回答
		0.21					
非常に安心	2	10.53%	① 防災・防犯などの安全安心			30	12
比較的安心	4	21.05%	② 地域の整備や施設づくり			19	7
ふつう	9	47.37%	③ 地域の美化運動			1	1
どちらかといえば不安	4	21.05%	④ 学校・家庭の協働行事			4	2
非常に不安	0	0.00%	⑤ ふるさと大学等の講座			1	1
無回答	0	0.00%	⑥ 歴史文化の保存と継承			13	6
合計	19	100.00%	⑦ 盆踊り等の伝統文化行事			3	2
			⑧ スポーツ・レクリエーション活動や健康体づくり			4	2
			⑨ 趣味等の生きがいづくり、サークル活動			8	5
問17 防災対策は		0.42	⑩ 読書や図書館の利用啓発			0	0
非常に充実	1	5.26%	⑪ 健やかな子どもの育成			18	9
比較的充実	6	31.58%	⑫ 高齢者や障がい者の支援			5	5
ふつう	12	63.16%	⑬ 人権擁護・啓発活動			0	0
あまり充実していない	0	0.00%	⑭ 文化・芸術活動			0	0
充実していない	0	0.00%	⑮ モラル、マナー向上運動			2	2
無回答	0	0.00%	⑯ その他(具体案を回答用紙に)			0	0
合計	19	100.00%	⑰ 無回答			6	3
						114	57

安心・安全に関わる住民意識度及び問28の自治会別集計

宮之前

問16 夜間の安心は			問28 岩手地区に必要なこと		ポイント	実回答
		0.46				
非常に安心	2	15.38%	① 防災・防犯などの安全安心		30	10
比較的安心	5	38.46%	② 地域の整備や施設づくり		13	6
ふつう	3	23.08%	③ 地域の美化運動		5	2
どちらかといえば不安	3	23.08%	④ 学校・家庭の協働行事		0	0
非常に不安	0	0.00%	⑤ ふるさと大学等の講座		1	1
無回答	0	0.00%	⑥ 歴史文化の保存と継承		7	3
合計	13	100.00%	⑦ 盆踊り等の伝統文化行事		2	1
			⑧ スポーツ・レクリエーション活動や健康体づくり		0	0
			⑨ 趣味等の生きがいづくり、サークル活動		2	2
			⑩ 読書や図書館の利用啓発		1	1
			⑪ 健やかな子どもの育成		6	4
			⑫ 高齢者や障がい者の支援		7	5
			⑬ 人権擁護・啓発活動		0	0
			⑭ 文化・芸術活動		0	0
			⑮ モラル、マナー向上運動		3	3
			⑯ その他(具体案を回答用紙に)		0	0
			⑰ 無回答		1	1
					78	39
問17 防災対策は						
		0.38				
非常に充実	0	0.00%				
比較的充実	5	38.46%				
ふつう	8	61.54%				
あまり充実していない	0	0.00%				
充実していない	0	0.00%				
無回答	0	0.00%				
合計	13	100.00%				

谷

問16 夜間の安心は			問28 岩手地区に必要なこと		ポイント	実回答
		0.49				
非常に安心	7	17.07%	① 防災・防犯などの安全安心		71	26
比較的安心	16	39.02%	② 地域の整備や施設づくり		34	15
ふつう	12	29.27%	③ 地域の美化運動		18	11
どちらかといえば不安	2	4.88%	④ 学校・家庭の協働行事		0	0
非常に不安	4	9.76%	⑤ ふるさと大学等の講座		0	0
無回答	0	0.00%	⑥ 歴史文化の保存と継承		32	17
合計	41	100.00%	⑦ 盆踊り等の伝統文化行事		2	1
			⑧ スポーツ・レクリエーション活動や健康体づくり		10	6
			⑨ 趣味等の生きがいづくり、サークル活動		8	5
			⑩ 読書や図書館の利用啓発		2	2
			⑪ 健やかな子どもの育成		26	12
			⑫ 高齢者や障がい者の支援		22	13
			⑬ 人権擁護・啓発活動		4	3
			⑭ 文化・芸術活動		3	2
			⑮ モラル、マナー向上運動		4	4
			⑯ その他(具体案を回答用紙に)		1	1
			⑰ 無回答		9	5
					246	123
問17 防災対策は						
		0.90				
非常に充実	10	24.39%				
比較的充実	19	46.34%				
ふつう	10	24.39%				
あまり充実していない	2	4.88%				
充実していない	0	0.00%				
無回答	0	0.00%				
合計	41	100.00%				

安心・安全に関わる住民意識度及び問28の自治会別集計

川原

問16 夜間の安心は			問28 岩手地区に必要なこと		ポイント	実回答
		0.79				
非常に安心	15	25.86%	① 防災・防犯などの安全安心		70	30
比較的安心	24	41.38%	② 地域の整備や施設づくり		46	21
ふつう	13	22.41%	③ 地域の美化運動		26	13
どちらかといえば不安	4	6.90%	④ 学校・家庭の協働行事		15	6
非常に不安	2	3.45%	⑤ ふるさと大学等の講座		5	2
無回答	0	0.00%	⑥ 歴史文化の保存と継承		42	20
合計	58	100.00%	⑦ 盆踊り等の伝統文化行事		9	6
			⑧ スポーツ・レクリエーション活動や健康体づくり		5	4
			⑨ 趣味等の生きがいづくり、サークル活動		13	7
			⑩ 読書や図書館の利用啓発		4	2
			⑪ 健やかな子どもの育成		51	25
			⑫ 高齢者や障がい者の支援		37	19
			⑬ 人権擁護・啓発活動		7	5
			⑭ 文化・芸術活動		1	1
			⑮ モラル、マナー向上運動		13	11
			⑯ その他(具体案を回答用紙に)		4	2
			⑰ 無回答		0	0
					348	174

菩提田町

問16 夜間の安心は			問28 岩手地区に必要なこと		ポイント	実回答
		0.31				
非常に安心	1	6.25%	① 防災・防犯などの安全安心		23	8
比較的安心	9	56.25%	② 地域の整備や施設づくり		14	7
ふつう	1	6.25%	③ 地域の美化運動		4	3
どちらかといえば不安	4	25.00%	④ 学校・家庭の協働行事		1	1
非常に不安	1	6.25%	⑤ ふるさと大学等の講座		0	0
無回答	0	0.00%	⑥ 歴史文化の保存と継承		11	5
合計	16	100.00%	⑦ 盆踊り等の伝統文化行事		2	1
			⑧ スポーツ・レクリエーション活動や健康体づくり		2	1
			⑨ 趣味等の生きがいづくり、サークル活動		5	3
			⑩ 読書や図書館の利用啓発		0	0
			⑪ 健やかな子どもの育成		16	8
			⑫ 高齢者や障がい者の支援		16	9
			⑬ 人権擁護・啓発活動		0	0
			⑭ 文化・芸術活動		0	0
			⑮ モラル、マナー向上運動		2	2
			⑯ その他(具体案を回答用紙に)		0	0
			⑰ 無回答		0	0
					96	48

安心・安全に関わる住民意識度及び問28の自治会別集計

伊吹

問16 夜間の安心は			問28 岩手地区に必要なこと			ポイント	実回答
		0.06					
非常に安心	2	6.45%	① 防災・防犯などの安全安心		54	21	
比較的安心	7	22.58%	② 地域の整備や施設づくり		12	6	
ふつう	13	41.94%	③ 地域の美化運動		9	5	
どちらかといえば不安	9	29.03%	④ 学校・家庭の協働行事		6	2	
非常に不安	0	0.00%	⑤ ふるさと大学等の講座		0	0	
無回答	0	0.00%	⑥ 歴史文化の保存と継承		16	7	
合計	31	100.00%	⑦ 盆踊り等の伝統文化行事		0	0	
			⑧ スポーツ・レクリエーション活動や健康体づくり		5	3	
			⑨ 趣味等の生きがいづくり、サークル活動		10	5	
			⑩ 読書や図書館の利用啓発		1	1	
			⑪ 健やかな子どもの育成		26	13	
			⑫ 高齢者や障がい者の支援		17	11	
			⑬ 人権擁護・啓発活動		5	3	
			⑭ 文化・芸術活動		1	1	
			⑮ モラル、マナー向上運動		10	7	
			⑯ その他(具体案を回答用紙に)		4	2	
			⑰ 無回答		10	6	
					186	93	

長畑

問16 夜間の安心は			問28 岩手地区に必要なこと			ポイント	実回答
		0.55					
非常に安心	4	18.18%	① 防災・防犯などの安全安心		31	11	
比較的安心	9	40.91%	② 地域の整備や施設づくり		22	11	
ふつう	4	18.18%	③ 地域の美化運動		7	4	
どちらかといえば不安	5	22.73%	④ 学校・家庭の協働行事		2	1	
非常に不安	0	0.00%	⑤ ふるさと大学等の講座		0	0	
無回答	0	0.00%	⑥ 歴史文化の保存と継承		22	11	
合計	22	100.00%	⑦ 盆踊り等の伝統文化行事		7	4	
			⑧ スポーツ・レクリエーション活動や健康体づくり		0	0	
			⑨ 趣味等の生きがいづくり、サークル活動		2	1	
			⑩ 読書や図書館の利用啓発		0	0	
			⑪ 健やかな子どもの育成		17	10	
			⑫ 高齢者や障がい者の支援		13	8	
			⑬ 人権擁護・啓発活動		0	0	
			⑭ 文化・芸術活動		0	0	
			⑮ モラル、マナー向上運動		4	2	
			⑯ その他(具体案を回答用紙に)		5	3	
			⑰ 無回答		0	0	
					132	66	

安心・安全に関わる住民意識度及び問28の自治会別集計

南長畑

問16 夜間の安心は			問28 岩手地区に必要なこと			ポイント	実回答
		0.54					
非常に安心	9	25.71%	① 防災・防犯などの安全安心		46	19	
比較的安心	9	25.71%	② 地域の整備や施設づくり		20	9	
ふつう	10	28.57%	③ 地域の美化運動		8	4	
どちらかといえば不安	6	17.14%	④ 学校・家庭の協働行事		3	1	
非常に不安	1	2.86%	⑤ ふるさと大学等の講座		4	2	
無回答	0	0.00%	⑥ 歴史文化の保存と継承		24	12	
合計	35	100.00%	⑦ 盆踊り等の伝統文化行事		0	0	
			⑧ スポーツ・レクリエーション活動や健康体づくり		14	7	
			⑨ 趣味等の生きがいづくり、サークル活動		14	9	
			⑩ 読書や図書館の利用啓発		1	1	
			⑪ 健やかな子どもの育成		29	13	
			⑫ 高齢者や障がい者の支援		26	16	
			⑬ 人権擁護・啓発活動		0	0	
			⑭ 文化・芸術活動		6	4	
			⑮ モラル、マナー向上運動		8	4	
			⑯ その他(具体案を回答用紙に)		7	4	
			⑰ 無回答		0	0	
					210	105	

五明

問16 夜間の安心は			問28 岩手地区に必要なこと			ポイント	実回答
		0.80					
非常に安心	4	26.67%	① 防災・防犯などの安全安心		19	8	
比較的安心	6	40.00%	② 地域の整備や施設づくり		17	7	
ふつう	3	20.00%	③ 地域の美化運動		3	1	
どちらかといえば不安	2	13.33%	④ 学校・家庭の協働行事		2	1	
非常に不安	0	0.00%	⑤ ふるさと大学等の講座		0	0	
無回答	0	0.00%	⑥ 歴史文化の保存と継承		16	7	
合計	15	100.00%	⑦ 盆踊り等の伝統文化行事		0	0	
			⑧ スポーツ・レクリエーション活動や健康体づくり		2	1	
			⑨ 趣味等の生きがいづくり、サークル活動		8	4	
			⑩ 読書や図書館の利用啓発		1	1	
			⑪ 健やかな子どもの育成		10	7	
			⑫ 高齢者や障がい者の支援		5	3	
			⑬ 人権擁護・啓発活動		0	0	
			⑭ 文化・芸術活動		0	0	
			⑮ モラル、マナー向上運動		4	3	
			⑯ その他(具体案を回答用紙に)		0	0	
			⑰ 無回答		3	2	
					90	45	

安心・安全に関わる住民意識度及び問28の自治会別集計

下町

問16 夜間の安心は			問28 岩手地区に必要なこと		ポイント	実回答
非常に安心	6	14.63%	① 防災・防犯などの安全安心	70	27	
比較的安心	16	39.02%	② 地域の整備や施設づくり	36	16	
ふつう	11	26.83%	③ 地域の美化運動	11	7	
どちらかといえば不安	8	19.51%	④ 学校・家庭の協働行事	2	1	
非常に不安	0	0.00%	⑤ ふるさと大学等の講座	0	0	
無回答	0	0.00%	⑥ 歴史文化の保存と継承	19	10	
合計	41	100.00%	⑦ 盆踊り等の伝統文化行事	0	0	
			⑧ スポーツ・レクリエーション活動や健康体づくり	9	4	
			⑨ 趣味等の生きがいづくり、サークル活動	17	10	
			⑩ 読書や図書館の利用啓発	0	0	
			⑪ 健やかな子どもの育成	32	14	
			⑫ 高齢者や障がい者の支援	32	22	
			⑬ 人権擁護・啓発活動	0	0	
			⑭ 文化・芸術活動	1	1	
			⑮ モラル、マナー向上運動	14	10	
			⑯ その他(具体案を回答用紙に)	3	1	
			⑰ 無回答	0	0	
				246	123	

漆原

問16 夜間の安心は			問28 岩手地区に必要なこと		ポイント	実回答
非常に安心	3	12.50%	① 防災・防犯などの安全安心	34	13	
比較的安心	6	25.00%	② 地域の整備や施設づくり	26	10	
ふつう	9	37.50%	③ 地域の美化運動	3	1	
どちらかといえば不安	6	25.00%	④ 学校・家庭の協働行事	5	2	
非常に不安	0	0.00%	⑤ ふるさと大学等の講座	2	1	
無回答	0	0.00%	⑥ 歴史文化の保存と継承	15	8	
合計	24	100.00%	⑦ 盆踊り等の伝統文化行事	0	0	
			⑧ スポーツ・レクリエーション活動や健康体づくり	8	3	
			⑨ 趣味等の生きがいづくり、サークル活動	4	3	
			⑩ 読書や図書館の利用啓発	2	1	
			⑪ 健やかな子どもの育成	18	10	
			⑫ 高齢者や障がい者の支援	13	9	
			⑬ 人権擁護・啓発活動	0	0	
			⑭ 文化・芸術活動	2	2	
			⑮ モラル、マナー向上運動	5	5	
			⑯ その他(具体案を回答用紙に)	1	1	
			⑰ 無回答	6	3	
				144	72	

安心・安全に関わる住民意識度及び問28の自治会別集計

南漆原

問16 夜間の安心は			問28 岩手地区に必要なこと		ポイント	実回答
		0.40				
非常に安心	2	13.33%	① 防災・防犯などの安全安心		31	11
比較的安心	4	26.67%	② 地域の整備や施設づくり		18	8
ふつう	7	46.67%	③ 地域の美化運動		10	6
どちらかといえば不安	2	13.33%	④ 学校・家庭の協働行事		0	0
非常に不安	0	0.00%	⑤ ふるさと大学等の講座		0	0
無回答	0	0.00%	⑥ 歴史文化の保存と継承		8	4
合計	15	100.00%	⑦ 盆踊り等の伝統文化行事		2	2
			⑧ スポーツ・レクリエーション活動や健康体づくり		3	2
			⑨ 趣味等の生きがいづくり、サークル活動		0	0
問17 防災対策は						
		-0.40				
非常に充実	0	0.00%	⑩ 読書や図書館の利用啓発		2	1
比較的充実	2	13.33%	⑪ 健やかな子どもの育成		3	2
ふつう	6	40.00%	⑫ 高齢者や障がい者の支援		11	7
あまり充実していない	6	40.00%	⑬ 人権擁護・啓発活動		0	0
充実していない	1	6.67%	⑭ 文化・芸術活動		0	0
無回答	0	0.00%	⑮ モラル、マナー向上運動		2	2
合計	15	100.00%	⑯ その他(具体案を回答用紙に)		0	0
			⑰ 無回答		0	0
					90	45

自治会活動にかかわる住民意識度

東大石

問21 自治会活動は活発？	0.54	
非常に盛んである	3	12.00%
比較的盛んである	11	44.00%
どちらともいえない	7	28.00%
あまり盛んではない	2	8.00%
盛んではない	1	4.00%
無回答	1	4.00%
合計	25	100.00%

谷

問21 自治会活動は活発？	1.22	
非常に盛んである	11	26.83%
比較的盛んである	28	68.29%
どちらともいえない	2	4.88%
あまり盛んではない	0	0.00%
盛んではない	0	0.00%
無回答	0	0.00%
合計	41	100.00%

西大石

問21 自治会活動は活発？	0.68	
非常に盛んである	2	10.53%
比較的盛んである	9	47.37%
どちらともいえない	8	42.11%
あまり盛んではない	0	0.00%
盛んではない	0	0.00%
無回答	0	0.00%
合計	19	100.00%

川原

問21 自治会活動は活発？	1.00	
非常に盛んである	13	22.41%
比較的盛んである	35	60.34%
どちらともいえない	7	12.07%
あまり盛んではない	3	5.17%
盛んではない	0	0.00%
無回答	0	0.00%
合計	58	100.00%

宮之前

問21 自治会活動は活発？	0.54	
非常に盛んである	1	7.69%
比較的盛んである	6	46.15%
どちらともいえない	5	38.46%
あまり盛んではない	1	7.69%
盛んではない	0	0.00%
無回答	0	0.00%
合計	13	100.00%

菩提田町

問21 自治会活動は活発？	0.44	
非常に盛んである	1	6.25%
比較的盛んである	7	43.75%
どちらともいえない	6	37.50%
あまり盛んではない	2	12.50%
盛んではない	0	0.00%
無回答	0	0.00%
合計	16	100.00%

自治会活動にかかわる住民意識度

伊吹

問21 自治会活動は活発？	0.52	
非常に盛んである	5	16.13%
比較的盛んである	9	29.03%
どちらともいえない	14	45.16%
あまり盛んではない	3	9.68%
盛んではない	0	0.00%
無回答	0	0.00%
合計	31	100.00%

五明

問21 自治会活動は活発？	0.67	
非常に盛んである	1	6.67%
比較的盛んである	9	60.00%
どちらともいえない	4	26.67%
あまり盛んではない	1	6.67%
盛んではない	0	0.00%
無回答	0	0.00%
合計	15	100.00%

長畑

問21 自治会活動は活発？	0.50	
非常に盛んである	0	0.00%
比較的盛んである	11	50.00%
どちらともいえない	11	50.00%
あまり盛んではない	0	0.00%
盛んではない	0	0.00%
無回答	0	0.00%
合計	22	100.00%

下町

問21 自治会活動は活発？	0.78	
非常に盛んである	7	17.07%
比較的盛んである	19	46.34%
どちらともいえない	14	34.15%
あまり盛んではない	1	2.44%
盛んではない	0	0.00%
無回答	0	0.00%
合計	41	100.00%

南長畑

問21 自治会活動は活発？	0.69	
非常に盛んである	5	14.29%
比較的盛んである	17	48.57%
どちらともいえない	10	28.57%
あまり盛んではない	3	8.57%
盛んではない	0	0.00%
無回答	0	0.00%
合計	35	100.00%

漆原

問21 自治会活動は活発？	0.00	
非常に盛んである	0	0.00%
比較的盛んである	7	29.17%
どちらともいえない	11	45.83%
あまり盛んではない	5	20.83%
盛んではない	1	4.17%
無回答	0	0.00%
合計	24	100.00%

自治会活動にかかわる住民意識度

南漆原

問21 自治会活動は活発？ **0.73**

非常に盛んである	2	13.33%
比較的盛んである	8	53.33%
どちらともいえない	4	26.67%
あまり盛んではない	1	6.67%
盛んではない	0	0.00%
無回答	0	0.00%
合計	15	100.00%

問9-1 他の地区に移転したい理由

性別	年齢層	自治会	居住年数	職業	世帯構成	移転願望	移転したい理由
女	30代	伊吹	15年以上	会社員	三世代	垂井町内で	他の世界を見てみたい
男	70以上	伊吹	30年以上	無職	その他	垂井町内で	JRの本数が少ない、東へ東へと文化施設がにぎわなくなっていく
女	50代	伊吹	15年以上	パート	三世代	垂井町内で	自家用車以外の交通手段が少ない。(駅までの通学・親の送迎の負担)
女	30代	伊吹	15年以上	会社員	三世代	垂井町内で	いろいろな経験がしたい。 自立したい。
男	70以上	伊吹	30年以上	自営業	三世代	町外に移るかも	娘と暮らすため
男	70以上	伊吹	30年以上	自衛官	親子同居	町外に移るかも	行事が多すぎる。
男	60代	漆原	30年以上	自営業	夫婦のみ	いずれは町外に	若者の人口減少による町外への流出(子供が家に帰って来るかどうかの不安)
男	70以上	川原	30年以上	無職	親子同居	垂井町内で	高齢になった時、生活に不便、
男	60代	川原	30年以上	自営業	親子同居	町外に移るかも	借地の為
女	40代	川原	5年以上	主婦	親子同居	いずれは町外に	車がないとどこにも行けない
女	40代	下町	30年以上	会社員	二世帯	垂井町内で	交通が不便で年をとった時不安
男	50代	下町	30年以上	パート	単身	垂井町内で	自宅は、売却予定だから。
女	30代	下町	5年以上	会社員	三世代	町外に移るかも	近所の人々との接点がうすいと思う。私が住んでいた所は、みそやしょうゆもかりれる仲でしたので、もう少しご近所つきあいがあってもいいと思う
女	40代	下町	15年以上	パート	三世代	いずれは町外に	地域の行事が多すぎる。
女	50代	谷	5年以上	パート	夫婦のみ	垂井町内で	不便だから
男	30代	谷	30年以上	公務員	三世代	いずれは町外に	不便だから
男	50代	谷	30年以上	無職	夫婦のみ	すぐにも町外に	他に住みたい所があるから
女	40代	長畑	15年以上	会社員	三世代	町外に移るかも	もう少し便利の良い所に住みたいから(老後)。
女	50代	東大石	15年以上	パート	三世代	町外に移るかも	買い物や医療など交通の便が不自由
男	40代	東大石	5年未満	会社員	単身	町外に移るかも	出身が町外(県外)なので。
女	40代	東大石	15年以上	公務員	二世帯	町外に移るかも	交通の利便が悪いから(買い物、不便)
女	40代	東大石	5年以上	パート	三世代	町外に移るかも	何らかの役員になったりすると、夜おそくに子供を置いて出席しなければならぬ。婦人消防なども正直 嫌。
女	40代	東大石	5年以上	パート	三世代	町外に移るかも	学校・自治会の活動で夜おそく、仕事を休んでまでかき出されるから。
女	30代	東大石	5年以上	パート	親子同居	いずれは町外に	役員が大変だから
女	30代	菩提田町	5年以上	主婦	親子同居	垂井町内で	田舎の行事は大変だから。
女	40代	菩提田町	5年以上	主婦	三世代	いずれは町外に	動物、虫が多すぎていやだ。仕事、子どもの習い事が全然ない。
女	50代	南漆原	30年以上	自営業	三世代	町外に移るかも	挨拶から人情が湧いてこないから地域の愛着も深まらない。
男	60代	南長畑	30年以上	無職	単身	垂井町内で	病院、スーパー等日常生活に不便さを感じる。
男	60代	南長畑	5年未満	無職	二世帯	町外に移るかも	生まれた古里へ帰る。
女	40代	南長畑	15年以上	パート	親子同居	いずれは町外に	田舎の付き合いが面倒
女	20代	南長畑	5年未満	主婦	夫婦のみ	いずれは町外に	故郷に帰る為。
女	60代	宮の前	15年以上	主婦	親子同居	垂井町内で	一人暮らしになると買い物不便
男	60代	宮の前	30年以上	無職	親子同居	いずれは町外に	人間関係と役員が当たる為

問28 岩手地区に必要な施策(自由記述)

性別	年齢層	自治会	居住年数	職業	世帯構成	岩手地区に必要な施策
女	70以上	東大石	30年以上	パート	単身	まち協は、代表者のみで実施しているように思う、一般住民への普及啓発が必要。
男	40代	東大石	5年未満	会社員	単身	若い世代が住み続けたいような環境作り(子育て支援、子どもの遊び場の充実など)
男	70以上	西大石	30年以上	無職	三世帯	子どもを増やす事。産業復興
女	60代	谷	30年以上	主婦	二世帯	もっと女性を活用できる雰囲気があると良い。
男	70以上	谷	30年以上	無職	単身	協議会の活動状況が見えてこない。日々の活動をしているのか。会のメンバーは？このアンケート何かピンボケの感があります。住民の一番希望するところはなんなのか どうしてほしいのか記述式でもよかったのでは！！
女	60代	谷	30年以上	無職	三世帯	岩手という山の地域で、高齢者障害者がより住みやすい整備が必要だと思っています。
男	50代	谷	30年以上	無職	夫婦のみ	次世代の住み易い世の中にするため高齢者への過剰な支援を控える。
男	50代	谷	30年以上	会社員	三世帯	産業育成
女	60代	川原	30年以上	主婦	夫婦のみ	2. 下水道の整備(河川の美化)16. なんとかしてほしい。動物(さる、たぬき、いのしし)
女	60代	川原	30年以上	パート	三世帯	(課題)農林業の高齢化傾向の支援
男	70以上	川原	30年以上	無職	親子同居	少子化、子どもが少なく、過疎化になっていく。農業地域になっている為、家が増えない、宅地として購入できないのも問題にあると思う。
女	40代	川原	30年以上	パート	三世帯	街灯の増設。たんぼ道などでも学生の行き来する所はもっと明るくして欲しい。
男	50代	川原	30年以上	会社員	二世帯	岩手川を綺麗にする取り組みをおこなって頂きたい。(清掃など 蜚がもつとみえるかわりにしたいので。)
男	70以上	菩提田町	30年以上	無職	親子同居	有害鳥獣対策、猪、鹿、猿等。
男	60代	伊吹	30年以上	パート	夫婦のみ	ボケ防止対策活動、ピンピンコロリ運動の実践、予防医学の啓発/実践
女	70以上	伊吹	30年以上	主婦	三世帯	住宅など建てられるよう農地の規制緩和をして人口を増やす方法を考えてほしい。
男	40代	伊吹	15年以上	会社員	親子同居	列車が通っているの鉄道に関する事で地域を活性化しては？
男	70以上	伊吹	15年以上	自営業	夫婦のみ	大石、伊吹、岩手の住民による共同活動の企業をお願いします。
男	70以上	伊吹	30年以上	無職	単身	人口減少をくいどめる。農林業の復活。
女	40代	伊吹	5年未満	パート	二世帯	子供、高齢者の支援
女	30代	伊吹	15年以上	無職	二世帯	子供が遊べる公園
女	30代	長畑	5年未満	主婦	親子同居	子どもを安心して育てられる町づくり(子育てしやすい日本一を目指す)子ども向けのスポーツ教室を開く(夏休み限定でも良いので)
女	30代	長畑	30年以上	パート	三世帯	少子高齢化への対策
女	60代	長畑	30年以上	主婦	三世帯	工場誘致するなどして地域を活性化させないと衰退して行ってしまふ。
女	30代	南長畑	5年以上	パート	親子同居	子供の数が少なく、保育園～学校でずっと役員をやらなくてはいけないと思うと、安心して子供を授かりたいとも思えなくなってきました。(世帯が増えないと意味がないですが・・・)
女	60代	南長畑	30年以上	パート	単身	学童保育がないのでまごが困っています。
女	20代	南長畑	5年未満	主婦	夫婦のみ	農林業の振興、ごみ減量の推進
女	60代	南長畑	30年以上	主婦	親子同居	この地区は市街北区域にあり、東地区ばかり、家も建ち人口も増え開発されています。岩手も人口が増えるように、若い人たちが住みやすい地域にしていきたいです。
女	30代	南長畑	5年以上	パート	親子同居	農地が多く、アパートやマンションも建たないため、子どもの数も減る一方ですね。このままでいいのでしょうか？ゴミ捨てについてですが、缶詰を食べ、洗わずにしたり、ビンやペットボトルも洗わずに出している方が見えます。もう少しマナーを守ってほしいです。後ゴミについて、カラス対策を何とかしてほしいです。
男	50代	五明	5年以上	会社員	二世帯	企業の誘致を行い人を集める。
女	30代	下町	5年以上	主婦	その他	子どもを増やす、若い家族が住みやすく
女	60代	下町	30年以上	主婦	単身	図書館や図書館の利用がもっと気楽に出来ると良い
女	40代	漆原	15年以上	パート	三世帯	企業誘致、アパート建設
男	60代	漆原	15年以上	自営業	二世帯	冬期降雪の際の対策、協力
女	70以上	南漆原	30年以上	無職	二世帯	エコドーム敷地の東側と北側の法面に芝桜を植えてきれいに咲かせてほしい

まちづくりアンケート回答者基礎データ集計表

性別	
男	173
女	181
無回答	1
合計	355

自治会別	
東大石	25
西大石	19
宮の前	13
谷	41
川原	58
菩提田町	16
伊吹	31
長畑	22
南長畑	35
五明	15
下町	41
漆原	24
南漆原	15
合計	355

世帯構成別	
単身	28
夫婦のみ	58
親子	114
二世帯	47
三世代	87
その他	20
無回答	1
合計	355

年代別	
20歳未満	1
20歳以上	4
30歳以上	41
40歳以上	51
50歳以上	46
60歳以上	119
70歳以上	93
無回答	
合計	355

居住年数別	
5年未満	19
15年未満	47
30年未満	40
30年以上	249
合計	355

職業別	
会社員	68
公務員	17
パート	58
自営・農林	33
学生	1
専業主婦	51
無職	124
無回答	3
合計	355

まちづくりに関わる設問に対する階層別集計一覧表

問7 愛着度

	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
非常に愛着	11.54%	54.84%	38.18%	9.78%	22.10%	49.13%	35.21%
やや愛着	46.15%	29.03%	43.64%	50.00%	46.96%	35.26%	41.13%
どちらとも	32.69%	11.83%	12.73%	32.61%	23.76%	11.56%	17.75%
あまりない	7.69%	3.23%	4.24%	6.52%	6.08%	3.47%	4.79%
全くない	1.92%	0.00%	0.61%	1.09%	1.10%	0.00%	0.56%
無回答	0.00%	1.08%	0.61%	0.00%	0.00%	0.58%	0.56%

問8 隣近所付き合い

	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
一緒に買い物など	3.85%	15.05%	8.48%	4.35%	10.50%	7.51%	9.01%
よく立ち話	21.15%	63.44%	52.12%	30.43%	45.30%	52.02%	48.73%
あいさつ程度	75.00%	20.43%	38.79%	65.22%	44.20%	39.31%	41.69%
あいさつもしない	0.00%	0.00%	0.61%	0.00%	0.00%	0.58%	0.28%
隣を知らない	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
無回答	0.00%	1.08%	0.00%	0.00%	0.00%	0.58%	0.28%

問9-1 永住希望

	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
現在地で永住	80.77%	93.55%	87.27%	76.09%	83.98%	87.86%	85.92%
町内で移転希望	3.85%	2.15%	5.45%	5.43%	4.97%	4.05%	4.51%
町外に出るかも	7.69%	2.15%	3.03%	8.70%	4.42%	4.05%	4.23%
町外に移転希望	5.77%	2.15%	2.42%	7.61%	4.97%	2.89%	3.94%
すぐにでも町外へ	0.00%	0.00%	0.61%	0.00%	0.00%	0.58%	0.28%
無回答	1.92%	0.00%	1.21%	2.17%	1.66%	0.58%	1.13%

問10 清掃活動

	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
1回／1か月	15.38%	12.90%	16.97%	16.30%	14.36%	17.34%	15.77%
1回／2～3か月	25.00%	26.88%	30.91%	23.91%	27.07%	28.32%	27.89%
1回／半年	25.00%	26.88%	20.61%	30.43%	26.52%	22.54%	24.51%
1回／1年	17.31%	30.11%	31.52%	15.22%	24.86%	30.06%	27.32%
活動なし	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
無回答	17.31%	3.23%	0.00%	14.13%	7.18%	1.73%	4.51%

問11 公民館などの利用

	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
よく利用	1.92%	30.11%	15.76%	2.17%	12.15%	19.65%	15.77%
時々利用	50.00%	51.61%	43.64%	42.39%	40.88%	48.55%	44.79%
ほとんどしない	42.31%	15.05%	36.97%	45.65%	39.78%	28.32%	34.08%
全くしない	5.77%	3.23%	3.64%	8.70%	6.63%	3.47%	5.07%
近くに無い	0.00%	0.00%	0.00%	1.09%	0.55%	0.00%	0.28%
無回答	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

問12 選挙への参加

	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
毎回行く	26.92%	78.49%	68.48%	40.22%	53.59%	72.83%	63.10%
ほとんど行く	38.46%	15.05%	22.42%	31.52%	24.86%	21.39%	23.10%
関心があれば行く	15.38%	5.38%	6.06%	17.39%	14.36%	2.89%	8.73%
ほとんど行かない	15.38%	1.08%	2.42%	8.70%	6.08%	2.31%	4.23%
行ったことはない	3.85%	0.00%	0.61%	2.17%	1.10%	0.58%	0.85%
無回答	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

まちづくりに関わる設問に対する階層別集計一覧表

問13-1 町報読んでる

全内容を見ている
半分以上見ている
興味のあるところのみ
ほとんど見ない
全く見ない
無回答

	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
全内容を見ている	25.00%	65.59%	46.67%	28.26%	44.20%	49.13%	46.48%
半分以上見ている	32.69%	23.66%	35.76%	33.70%	30.39%	32.37%	31.55%
興味のあるところのみ	26.92%	10.75%	13.94%	19.57%	15.47%	15.03%	15.21%
ほとんど見ない	11.54%	0.00%	2.42%	13.04%	6.08%	3.47%	4.79%
全く見ない	3.85%	0.00%	0.00%	5.43%	2.76%	0.00%	1.41%
無回答	0.00%	0.00%	1.21%	0.00%	1.10%	0.00%	0.56%

問13-2 まち協便り読んでる

全内容を見ている
半分以上見ている
興味のあるところのみ
ほとんど見ない
全く見ない
無回答

	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
全内容を見ている	19.23%	54.84%	40.61%	19.57%	33.15%	45.09%	38.87%
半分以上見ている	21.15%	25.81%	25.45%	23.91%	27.62%	21.97%	24.79%
興味のあるところのみ	32.69%	18.28%	24.85%	31.52%	24.31%	24.28%	24.51%
ほとんど見ない	17.31%	1.08%	7.88%	17.39%	9.39%	8.67%	9.01%
全く見ない	9.62%	0.00%	0.61%	7.61%	4.97%	0.00%	2.54%
無回答	0.00%	0.00%	0.61%	0.00%	0.55%	0.00%	0.28%

問14 ごみ減量意識

いつも意識
比較的意識
ふつう
あまり意識しない
全く意識しない
無回答

	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
いつも意識	13.46%	58.06%	43.03%	25.00%	39.78%	43.93%	41.97%
比較的意識	51.92%	29.03%	38.18%	42.39%	35.91%	38.15%	36.90%
ふつう	28.85%	11.83%	18.18%	27.17%	22.65%	15.61%	19.15%
あまり意識しない	5.77%	1.08%	0.61%	5.43%	1.66%	2.31%	1.97%
全く意識しない	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
無回答	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

問15 まち協行事への参加

よく参加する
時々参加する
ほとんど参加しない
全く参加しない
行事を知らない
無回答

	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
よく参加する	71.15%	27.96%	18.79%	55.43%	41.44%	20.23%	30.99%
時々参加する	28.85%	38.71%	40.00%	28.26%	32.60%	41.04%	36.62%
ほとんど参加しない	0.00%	29.03%	31.52%	9.78%	17.68%	31.79%	24.79%
全く参加しない	0.00%	4.30%	9.70%	5.43%	7.73%	6.94%	7.32%
行事を知らない	0.00%	0.00%	0.00%	1.09%	0.55%	0.00%	0.28%
無回答	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

問16 夜間の安心は

非常に安心
比較的安心
ふつう
どちらかといえば不安
非常に不安
無回答

	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
非常に安心	3.85%	20.43%	20.00%	10.87%	9.39%	26.01%	17.46%
比較的安心	23.08%	34.41%	39.39%	29.35%	27.07%	43.35%	34.93%
ふつう	30.77%	29.03%	28.48%	23.91%	32.60%	23.70%	28.17%
どちらかといえば不安	36.54%	12.90%	11.52%	30.43%	26.52%	6.36%	16.90%
非常に不安	5.77%	3.23%	0.61%	5.43%	4.42%	0.58%	2.54%
無回答	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

問17 防災対策は

非常に充実
比較的充実
ふつう
あまり充実していない
充実していない
無回答

	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
非常に充実	0.00%	15.05%	9.70%	6.52%	6.63%	13.87%	10.14%
比較的充実	15.38%	34.41%	36.97%	21.74%	30.39%	33.53%	32.11%
ふつう	80.77%	40.86%	44.24%	63.04%	53.59%	43.93%	48.73%
あまり充実していない	1.92%	9.68%	8.48%	4.35%	6.63%	8.67%	7.61%
充実していない	1.92%	0.00%	0.61%	4.35%	2.76%	0.00%	1.41%
無回答	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

まちづくりに関わる設問に対する階層別集計一覧表

問18 道路や公園はきれい	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
いつもきれい	17.31%	20.43%	15.76%	21.74%	19.89%	17.34%	18.59%
比較的きれい	40.38%	46.24%	52.12%	45.65%	49.17%	48.55%	49.01%
ふつう	38.46%	26.88%	24.85%	27.17%	23.20%	28.90%	25.92%
時々汚れている	1.92%	2.15%	7.27%	3.26%	6.08%	3.47%	4.79%
いつも汚い	1.92%	2.15%	0.00%	2.17%	1.66%	0.58%	1.13%
無回答	0.00%	2.15%	0.00%	0.00%	0.00%	1.16%	0.56%

問19 隣近所は頼れるか	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
非常に頼りにしている	5.77%	26.88%	17.58%	11.96%	13.81%	23.12%	18.59%
ある程度頼りにしている	34.62%	51.61%	53.33%	41.30%	50.83%	47.98%	49.30%
どちらともいえない	38.46%	15.05%	19.39%	33.70%	24.86%	19.08%	21.97%
あまり頼りにしていない	15.38%	4.30%	7.88%	10.87%	8.84%	6.36%	7.61%
まったく頼りにしていない	5.77%	1.08%	1.21%	2.17%	1.66%	2.31%	1.97%
無回答	0.00%	1.08%	0.61%	0.00%	0.00%	1.16%	0.56%

問20 ゴミ出し違反への対応	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
積極的に注意する	0.00%	11.83%	5.45%	1.09%	3.31%	8.67%	5.92%
たぶん注意する	11.54%	51.61%	49.70%	11.96%	32.04%	47.98%	40.00%
どちらともいえない	57.69%	25.81%	26.67%	59.78%	41.99%	28.32%	35.21%
たぶん注意しない	26.92%	9.68%	13.33%	23.91%	18.78%	12.14%	15.49%
注意しない	3.85%	1.08%	4.85%	3.26%	3.87%	2.89%	3.38%
無回答	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

問21 自治会活動は	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
非常に盛ん	5.77%	15.05%	15.76%	10.87%	13.26%	15.61%	14.37%
比較的盛ん	48.08%	52.69%	51.52%	45.65%	47.51%	51.45%	49.58%
どちらともいえない	38.46%	24.73%	26.06%	38.04%	32.04%	26.01%	29.01%
あまり盛んではない	7.69%	6.45%	5.45%	5.43%	7.18%	5.20%	6.20%
盛んではない	0.00%	0.00%	1.21%	0.00%	0.00%	1.16%	0.56%
無回答	0.00%	1.08%	0.00%	0.00%	0.00%	0.58%	0.28%

問22 ボランティアへの参加	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
現在参加している	3.85%	24.73%	18.18%	6.52%	17.13%	16.76%	16.90%
時々参加している	17.31%	25.81%	32.12%	19.57%	19.34%	34.68%	26.76%
過去に参加した	28.85%	21.51%	21.82%	32.61%	27.62%	21.39%	24.79%
関心あるが、不参加	38.46%	26.88%	25.45%	31.52%	30.39%	24.28%	27.32%
関心なし	11.54%	1.08%	2.42%	9.78%	5.52%	2.89%	4.23%
無回答	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

問23 まちづくりの進め方	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
住民主体、行政支援	23.08%	23.66%	22.42%	18.48%	23.20%	20.81%	21.97%
計画から住民と行政が対話	42.31%	38.71%	47.27%	43.48%	39.23%	49.13%	43.94%
行政主体、住民の意向聴取	23.08%	29.03%	24.85%	27.17%	28.18%	24.28%	26.48%
行政が考え、住民に説明	1.92%	5.38%	2.42%	4.35%	3.87%	3.47%	3.66%
行政に任せる	5.77%	1.08%	1.82%	4.35%	2.76%	1.73%	2.25%
無回答	3.85%	2.15%	1.21%	2.17%	2.76%	0.58%	1.69%

まちづくりに関わる設問に対する階層別集計一覧表

問24 地域課題を話し合う

	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
よくある	3.85%	15.05%	7.88%	4.35%	4.97%	13.29%	9.01%
時々ある	21.15%	44.09%	40.61%	25.00%	34.25%	39.88%	37.18%
どちらともいえない	32.69%	20.43%	24.85%	29.35%	27.62%	21.39%	24.51%
ほとんどない	38.46%	19.35%	21.82%	32.61%	27.07%	21.97%	24.51%
全くない	3.85%	1.08%	4.85%	8.70%	6.08%	3.47%	4.79%
無回答	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

問25 施策説明会への参加

	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
必ず参加	3.85%	30.11%	14.55%	5.43%	8.29%	24.28%	16.06%
たぶん参加	32.69%	52.69%	57.58%	23.91%	42.54%	53.18%	47.61%
どちらともいえない	36.54%	12.90%	23.03%	41.30%	31.49%	17.34%	24.79%
たぶん参加しない	26.92%	4.30%	3.64%	25.00%	15.47%	4.05%	9.86%
参加しない	0.00%	0.00%	1.21%	4.35%	2.21%	1.16%	1.69%
無回答	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

問26 垂井町への関心度

	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
非常に関心がある	5.77%	21.51%	13.94%	11.96%	14.36%	16.76%	15.49%
比較的関心がある	26.92%	32.26%	41.21%	23.91%	30.39%	37.57%	34.08%
ふつう	50.00%	43.01%	36.36%	43.48%	43.65%	36.42%	40.00%
あまり関心がない	13.46%	3.23%	6.67%	17.39%	10.50%	6.94%	8.73%
関心がない	3.85%	0.00%	1.82%	3.26%	1.10%	2.31%	1.69%
無回答	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

問27 垂井町への意見陳述

	岩小保護者	70歳以上	50～60歳代	30～40歳代	女性	男性	全体
頻繁にしている	0.00%	1.08%	0.00%	0.00%	1.10%	0.00%	0.56%
何度かしたことがある	3.85%	24.73%	14.55%	4.35%	8.29%	20.81%	14.37%
したことはない	42.31%	45.16%	50.30%	42.39%	44.75%	48.55%	46.76%
特に意見はない	50.00%	26.88%	29.09%	50.00%	44.20%	23.70%	34.08%
町の取り組みに関心がない	1.92%	0.00%	5.45%	2.17%	1.10%	5.20%	3.10%
無回答	1.92%	2.15%	0.61%	1.09%	0.55%	1.73%	1.13%

問28 岩手地区に必要なこと(単純合計順位)

無回答	21
その他	15
故郷大学などの講座	7
文化芸術活動	12
人権擁護啓発運動	12
読書図書館の利用啓発	14
盆踊等の伝統文化行事	17
学校家庭の協働事業	17
スポレク、健康体力づくり	35
生きがい、サークル活動	55
モラル、マナー向上運動	60
地域の美化運動	61
歴史文化の保存と継承	119
地域の整備や施設づくり	135
健やかな子供の育成	137
高齢者、障害者支援	139
防災・防犯	209
	1065

問28 岩手地区に必要なこと(ポイント加味順位)

無回答	36
その他	27
故郷大学などの講座	13
文化芸術活動	15
人権擁護啓発運動	18
読書図書館の利用啓発	21
盆踊等の伝統文化行事	27
学校家庭の協働事業	40
スポレク、健康体力づくり	66
モラル、マナー向上運動	79
生きがい、サークル活動	94
地域の美化運動	111
高齢者、障害者支援	221
歴史文化の保存と継承	242
健やかな子供の育成	271
地域の整備や施設づくり	306
防災・防犯	543
	2130

住民主体のまちづくりアンケート

アンケートの実施にあたって

岩手地区まちづくり協議会（通称：岩手まち協）は平成25年度から『**住む人の、心がふれあい、ひびきあう「まち」岩手地区**』をスローガンに、公民館活動を継承し、岩手地区に住む人々が、生き生きと楽しく快適に暮らせるためのまちづくり活動を目指してきました。

しかしながら、この一年間の活動は、公民館活動を継承することに注力せざるを得ず、まちづくり活動は不十分なものと言わざるを得ませんでした。

岩手まち協では、こうした一年間の活動を踏まえ、私たちが掲げたスローガンを実現していくためには、岩手地区の皆さんの率直な考え方・声を聞き、その声を活動に反映することが肝要であると考え「住民主体のまちづくりアンケート」を実施することといたしました。

多くの皆様のご協力をお願いいたします。

アンケートに答えて頂く方⇒18歳以上の皆さんの自由意思で!!

このアンケートは岩手地区の自治会に加入されている全世帯と、小中学校の保護者の皆さんに配布させて頂き、提出は、皆さんの自由意思とします。

皆さんの声が、まちづくりの糧となります。ご協力をお願いいたします。

小中学校の保護者の皆さんには、複数配布されますが、ご両親が個別に回答して頂く、3世代同居の家庭におかれては、ご両親、祖父母が個別に回答して頂くなど、複数の提出を期待いたします。

アンケートの締め切り⇒ 6月30日(回収用封筒に入れて)!!

自治会長さん宅の郵便受けに投入して下さい。

小中学校の保護者の皆さんは学校へ提出してください。

平成26年6月

岩手地区まちづくり協議会・会長 鈴木 準 二



住民主体のまちづくりアンケート（回答用紙に記入して下さい）

問1 あなたの性別は？

- ① 男
- ② 女

問2 あなたの年齢層は？

- ① 20歳未満
- ② 20歳以上
- ③ 30歳以上
- ④ 40歳以上
- ⑤ 50歳以上
- ⑥ 60歳以上
- ⑦ 70歳以上

問3 あなたのお住まいの自治会は？

- ① 東大石
- ② 西大石
- ③ 宮之前
- ④ 谷
- ⑤ 川原
- ⑥ 菩提・田町
- ⑦ 伊吹
- ⑧ 長畑
- ⑨ 南長畑
- ⑩ 五明
- ⑪ 下町
- ⑫ 漆原
- ⑬ 南漆原

問4 あなたは前問の自治会に何年住んでいますか？

- ① 5年未満
- ② 15年未満
- ③ 30年未満
- ④ 30年以上

問5 あなたの職業は？

- ① 会社員
- ② 公務員
- ③ パートタイマー・アルバイト
- ④ 自営業・農林業
- ⑤ 学生
- ⑥ 専業主婦(夫)
- ⑦ 無職

問6 あなたの世帯構成は？

- ① 単身世帯
- ② 夫婦のみの世帯
- ③ 親子が同居する世帯
- ④ 親子の夫婦が同居する世帯（2世帯同居）
- ⑤ 親子・孫が同居する世帯（3世代同居）
- ⑥ その他

問7 あなたは今住んでいる地域に愛着がありますか？

- ① 非常にそう思う
- ② ややそう思う
- ③ どちらとも言えない
- ④ あまりそう思わない
- ⑤ 全くそう思わない

問8 あなたは隣近所の人たちとどのような付き合いをしていますか？

- ① 一緒に食事や買物に行くことがある
- ② よく立ち話をする
- ③ 挨拶をする程度
- ④ 挨拶したことがない
- ⑤ 誰が住んでいるかわからない

問9-1 あなたは今お住まいのところに住み続けたいですか？

- ① これからもずっと住み続けたい
- ② 町内の他の場所に移りたい
- ③ 町外に移るかもしれない
- ④ いずれは町外に移りたい
- ⑤ すぐにでも町外に移りたい

問9-2 前問で①以外の回答を選択された方
その理由を教えてください（回答用紙に）

問10 あなたの住んでいる地域の清掃活動はどの程度行われていますか？

- ① 毎月
- ② 2～3ヶ月に1回
- ③ 半年に1回
- ④ 1年に1回
- ⑤ 清掃活動はない

問11 あなたは公民館や集会所等をよく利用しますか？

- ① よく利用する
- ② 時々利用する
- ③ ほとんど利用しない
- ④ 全く利用しない
- ⑤ 公民館や集会所等が近くにない

問12 あなたは選挙の時、投票に行きますか？

- ① 毎回必ず行く
- ② ほとんど行く
- ③ 関心があれば行く
- ④ ほとんど行かない
- ⑤ 投票に行ったことはない

問 13-1 あなたは垂井町の広報紙を見ていますか？

- ① 全内容を見ている
- ② 半分以上は見る
- ③ 興味のある部分だけを見る
- ④ ほとんど見ない
- ⑤ 全く見ない

問 13-2 あなたは岩手まち協の「まち協だより」を見ていますか？

- ① 全内容を見ている
- ② 半分以上は見る
- ③ 興味のある部分だけを見る
- ④ ほとんど見ない
- ⑤ 全く見ない

問 14 あなたは日頃からリサイクルやごみの減量を意識していますか？

- ① いつも意識している
- ② 比較的意識している
- ③ 普通
- ④ あまり意識していない
- ⑤ 全く意識していない

問 15 あなたは岩手地区で開催される夏祭り、運動会、文化祭等に参加していますか？

- ① よく参加する
- ② 時々参加する
- ③ ほとんど参加しない
- ④ 全く参加しない
- ⑤ そのような行事があることを知らない

問 16 あなたは夜、安心して近所を歩けますか？

- ① 非常に安心
- ② 比較的安心
- ③ 普通
- ④ どちらかと言えば不安
- ⑤ 非常に不安

問 17 あなたの地域では、防災等に関する対策が充実していますか？

- ① 非常に充実している
- ② 比較的充実している
- ③ 普通
- ④ あまり充実していない
- ⑤ 充実していない

問 18 あなたの住んでいる地域の道路や公園はきれいですか？

- ① いつもきれいである
- ② 比較的きれいである
- ③ 普通
- ④ 時々汚れている
- ⑤ いつも汚い

問 19 あなたは隣近所の方を頼りにしていますか？

- ① 非常に頼りにしている
- ② ある程度頼りにしている
- ③ どちらともいえない
- ④ あまり頼りにしていない
- ⑤ 全く頼りにしていない

問 20 あなたは近所の方がルール違反のごみ出しをしていたらどうしますか？

- ① 積極的に注意する
- ② たぶん注意する
- ③ どちらとも言えない
- ④ たぶん注意しない
- ⑤ 注意しない

問 21 あなたのお住まいの地域では、町内会、自治会、子ども会、老人会等の活動は盛んですか？

- ① 非常に盛んである
- ② 比較的盛んである
- ③ どちらともいえない
- ④ あまり盛んではない
- ⑤ 盛んではない

問 22 あなたはボランティア活動に参加したことがありますか？

- ① 現在も参加している
- ② 時々参加している
- ③ 過去に参加したことがある
- ④ 関心はあるが、参加していない
- ⑤ 関心がない

問 23 これからのまちづくりはどのように進めていくべきだと思いますか？

- ① 住民が主体となり、行政が支援していく
- ② 計画作成から住民と行政が対話にもとづき進めていく
- ③ 行政が主体となり、住民の意向を聴きながら進める
- ④ 行政が考え、住民に説明する
- ⑤ 行政にまかせていけばよい

問 24 あなたは地域の問題を自分たちで話し合うことはありますか？

- ① よくある
- ② 時々ある
- ③ どちらとも言えない
- ④ ほとんどない
- ⑤ 全くない

問 25 地域で展開される施策について説明会があった場合、参加しますか？

- ① 必ず参加する
- ② たぶん参加する
- ③ どちらとも言えない
- ④ たぶん参加しない
- ⑤ 参加しない

問 26 あなたは垂井町の取り組み（サービス、計画等）に関心がありますか？

- ① 非常に関心がある
- ② 比較的関心がある
- ③ 普通
- ④ あまり関心がない
- ⑤ 関心がない

問 27 あなたは垂井町の取り組みに対して意見を述べたことがありますか？

- ① 頻繁にしている
- ② 何度かしたことがある
- ③ 意見は持っているが、したことはない
- ④ 特に意見がない
- ⑤ 垂井町の取り組みに関心がない

問 28 岩手地区に必要なことを優先度が高い順に3つ選んでください

- ① 防災・防犯などの安全安心
- ② 地域の整備や施設づくり
- ③ 地域の美化運動
- ④ 学校・家庭の協働行事
- ⑤ ふるさと大学等の講座
- ⑥ 歴史文化の保存と継承
- ⑦ 盆踊り等の伝統文化行事
- ⑧ スポーツ・レクリエーション活動や健康体力づくり
- ⑨ 趣味等の生きがいづくり、サークル活動
- ⑩ 読書や図書館の利用啓発
- ⑪ 健やかな子どもの育成
- ⑫ 高齢者や障がい者の支援
- ⑬ 人権擁護・啓発活動
- ⑭ 文化・芸術活動
- ⑮ モラル、マナー向上運動
- ⑯ その他（具体案を回答用紙に）

